

令和 4 年度

事業報告

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

目 次

令和4年度事業報告「事業概要」	1
1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応	2
2. 各種会議の開催状況について	4
3. 広報啓発活動について	8
4. 補助金等の収入について	8
5. 地域福祉活動の支援について	10
6. 各種相談事業について	34
7. ボランティア活動と育成について	35
8. 在宅生活の支援について	41
9. 生活費・活動費への支援について	50
10. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について	51
11. 介護サービスについて	51
12. 善意銀行の運営について	58
13. 当事者組織の支援と育成について	59
14. 各種団体等の支援について	62
15. 各種団体・関係機関との連携等について	63
16. 災害支援の取り組みについて	64
17. その他 市受託事業について	65
【参考】事務局について	69

令和 4 年度事業報告

自：令和 4 年 4 月 1 日 至：令和 5 年 3 月 31 日

[事業概要]

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症による日常生活の制限が続いていたものの、海外ではウィズコロナの舵取りが本格化し、日本においてもマスク着用は個人の判断となるなど、緩和に向けた生活に移行しようとしています。一方で、エネルギー価格や物価の高騰は私たちの日常生活を圧迫する事態となっています。

このような状況において、地域福祉を推進する中核的な機能を持つ組織である豊中市社会福祉協議会（市社協）では、豊中市や関係機関と連携しながら住民参加による地域福祉活動を展開してきました。その中でも、令和 4 年度は、前年度に引き続いて新型コロナウイルス感染症等により生活困窮に陥った方々への個別支援に注力してきました。特にコミュニティへの関わりが希薄になりがちなヤングケアラーや外国にルーツを持つ方々、収入が戻らず生活環境が改善しない人々などに対しては、光熱水費や物価高騰などで今までにも増して生活が苦しくなる中、定期的な食材や生活物品を届けるなど、きめ細かい伴走型の支援を続けてきました。そして少しずつですが、来場型のイベントや行事を実施し始めることで実感してきたこととして、コロナ禍で分断された市民のつながりの再構築や孤立、孤独を感じる市民への寄り添い、活動が制限されたことによる心身の落ち込みへの対応について市社協が喫緊に取り組むべき課題であると認識しているところです。

また、手探りで徐々に再開していた校区福祉委員会活動は原則実施としており、会食代替のテイクアウトなどを通じた安否確認の実施、ICT 化を進めた校区活動、それらを含め本格的な地域活動を再開するにあたっての現状把握を行い、情報共有に努めてまいりました。

ボランティアセンターにおいては設立 35 周年、ボランティア団体連絡会設立 30 周年を迎え、ボランティアフェスティバルでは記念イベントを来場形式で実施しました。

コロナ禍の市社協活動については多くの市民の方々にご理解、ご賛同をいただき、たくさんの金銭、物品の寄贈をいただいています。特に食品関連ではフードロス、フードドライブの考え方が一般化してきたことで定期的なご協力があり、宅食や食材支援に活かすことができました。

コロナで途切れたつながりの再構築と新たに出会った人々とのつながりを大切に、地域共生社会を実現するために、『すべての人に役割と居場所を』をモットーに掲げて事業を推進してきましたが、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え改めて市社協の果たすべき役割について認識する 1 年となりました。

1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症により困窮した世帯に対し、緊急小口資金・総合支援資金（新型コロナウイルス感染症特例）や食材支援・相談窓口設置による支援を行った。

また、行事・会議等についても、オンラインを活用した研修会や福祉教育の実施、ケーブルテレビやYouTube等を活用しながら実施してきたが、制限の緩和に伴い、感染症対策を講じた上で、徐々に以前と同様の活動を再開している。

その他に、昨年度に把握した新たな福祉課題である、外国人支援、ヤングケアラーへの対応、自宅を失った人たちへの支援などにも、継続して取り組んだ。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した実績の表記については「－」と「0」とする。

(1) 生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付について（令和5年3月31日時点）

貸付金の種類	申込件数	貸付実績	総貸付実績
緊急小口資金コロナ特例	332 件	345 件	5,606 件
総合福祉資金コロナ特例	391 件	415 件	4,560 件
総合福祉資金コロナ特例延長	－	－	2,054 件
総合福祉資金コロナ特例再貸付	－	－	2,880 件
合 計	723 件	760 件	15,100 件

(2) 各種相談対応について

貸付対象者へのフォローアップ訪問・相談	724 回
ホームレス実態把握と支援	15 回 対象 13 名 延べ 72 件
子ども見守り宅食（122 世帯）	47 回 1,547 食
地域福祉活動支援センター単位食材配布会	53 回 408 名
定時制高校・夜間中学への食材支援	定時制高校 66 名 夜間中学 60 名

(3) 新たなアウトリーチの展開について

食のアウトリーチ	955 件
ホームレスへのアウトリーチ	72 件
校区福祉委員会の食による見守り	1,950 件

(4) フードドライブ・フードバンクの取り組みについて

① 具体的な取り組み

- 1) 学校給食センター（ひなあられ、節分豆、ゼリーなど）
- 2) JA 大阪北部、PANDESS、豊中千里ロータリークラブ、コープこうべ大阪北部地区、MDRT 関西ジブラルタ、新千里北町地域自治協議会、新千里西町自治会連合協議会、中豊島福祉推進協議会、大阪信用金庫、ほくせつ医療生協、豊中南ロータリークラブ、鳳ファーム、三井住友信託銀行、ネットトヨタニューリー北大阪、行商わらく、月島テクノメンテサービス、服部緑地管理事務所、加納会館、千里介護予防センター、SC 豊中、大商学園高等学校 PTA、明治安田生命、ガンバ大阪、セブンイレブンなど（延べ 245 件）
- 3) フードドライブの実施（豊中市環境部との連携：計 68 回）
ダイエー、コープこうべ、光洋、市役所、新田小学校、泉丘校区市民体育祭、新田南公民館文化祭など
- 4) ココワーク野菜ボックスの実施（住友ファーマより寄贈）
- 5) 敷島製パンによるパンの寄贈
- 6) マリンフード(株)による自社製品の寄贈
- 7) 豊中市社会福祉施設連絡会（てしまこども園、とねやまこども園）

② 食材応援助成金：とよなかフードサポート事業（1,000,000 円）

③ 寄付された食材等の提供先

- 1) 子ども食堂関係者への提供（12 回・168 団体に支援）
- 2) 豊中市母子寡婦福祉会への提供（40 世帯）
- 3) 生活困窮者支援・貸付対象者フォローとして活用（724 件）
- 4) 貸付対象者に食材支援プロジェクトとして提供（延べ 2,213 件）
- 5) 外国人技能実習生への食材支援（6 回・延べ 187 名）
- 6) とよなか国際交流センターへの提供（56 世帯）

- 7) ヤングケアラーなど子育て世帯に食のアウトリーチ（122 世帯）
- 8) 夜間中学への支援（60 世帯）
- 9) 定時制高校への支援（66 世帯）

(5) 新たなつながりづくりの取り組みについて

①YouTube チャンネル「豊中社協 TV」（開設日：2. 5. 15）

テーマ	内 容	
敬老の集い	桜井谷地区社会福祉協議会	SHINIES 桜キッズのチアリーダーディング 小学生によるマーチングバンド
	上野地区社会福祉協議会	小学生による和太鼓演奏・梅花学園 キッズレイダースによるチアリーダーディング
	北緑丘校区福祉委員会	小学2年生による合唱
	北丘校区福祉委員会	小学生による和太鼓演奏
	東泉丘校区福祉委員会	桃山台 PEACH によるチアリーダーディング
	南桜塚校区福祉委員会	小学生によるフラダンス
	桜塚校区福祉会	子ども教室ピンクエンジェルス of チアリーダーディング
	豊南校区福祉委員会	フラ舞ちづるによるフラダンス
	豊島西校区福祉委員会	小学3年生によるお祝いメッセージ
	豊島校区福祉委員会	ピーカーブによるキッズダンス
	島田校区社会福祉協議会	坂本病院によるバンド演奏とダンス
令和4年度豊中市社会福祉協議会 賛助会費 PR 動画		
令和5年豊中市社会福祉協議会 新年のご挨拶		
豊中地区募金会 赤い羽根共同募金 PR 動画		

- ②豊中市社会福祉施設連絡会との合同ワクチン接種会（14 日間・146 名が接種）
- ③新しい生活様式下での地域活動再開に向けたガイドラインの策定（東北大学大学院 賀来 満夫名誉教授監修）
- ④敬老の集いの長寿祝い品配布についてのガイドラインの策定
- ⑤校区福祉委員会の新しい生活様式下での支援の取り組み
 - 1) 往復はがきなどによる安否確認の実施
 - 2) テイクアウト方式による給食サービスの実施
 - 3) DVD による介護予防体操教室の実施
 - 4) 青空子育てサロンやぐんぐんウォークの実施
 - 5) キッチンカーによる食事サービスの実施
 - 6) 公式 LINE による子育てサロンの情報提供
 - 7) 子ども向け朝食会、子ども食堂テイクアウトなどの開催
 - 8) 校区福祉委員会における情報交換用の LINE グループの作成
- ⑥社会福祉法人愛和会との協働による子育て世帯への見守り宅食事業の実施(2. 9～)
- ⑦豊中あぐりでの野菜収穫体験、芋ほり体験、かかしフェスティバル、たこあげ大会などの開催
- ⑧学習支援の実施（すこやかプラザ、利倉西センター、高川地域福祉活動支援センター、庄内南校区）
- ⑨「無事です」シートの配布：2 万枚
- ⑩小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会の設置（参考：全体会を兼ねたフォーラムの実施 4. 11. 22）
- ⑪外国人技能実習生とフットサル交流会(4. 12. 9)
- ⑫庄内和居輪居の運営（令和3年度～）：庄内校区福祉なんでも相談窓口・おれんじカフェ等の開催
- ⑬おれんじカフェの開催場所の拡大（和居輪居、裏庭“MEME”、おひさまっこ、庄内わいわい、寄り道カフェなど）
- ⑭壁面アートの作成

(6) 敬老の集いについて

- ①88 歳・99 歳の長寿祝い品の配布（対象者 2, 194 人・個別配布数 2, 103 個）
- ②市社協広報紙「みんなの福祉 敬老お祝い号」発行と YouTube への動画掲載（上記）
- ③ケーブルテレビ「テレビで敬老の集い」制作放映

内容	市社協会長挨拶、市長メッセージ、アンデルセン豊島保育園の歌のメッセージ、北丘小学校和太鼓クラブによるパフォーマンス、お家で介護予防(市内地域包括支援センター) 豊中十一中学校吹奏楽部・桜塚高校ダンス部によるパフォーマンス、お楽しみクイズなど 5 秒メッセージ：とよなか文化幼稚園、ボーイスカウト第 18 団、あい保育園寺内 島田校区社会福祉協議会
----	--

2. 各種会議の開催状況について

(1) 会議の開催状況

名称（組織構成）	会議の開催回数	掲載ページ
理事会	5 回	4 ページ
評議員会	4 回	5 ページ
総務部会	1 回	5 ページ
広報部会	6 回	5 ページ
生活福祉資金貸付調査委員会	1 回	5 ページ
地域福祉活動計画推進委員会	1 回	5 ページ
ライオンズクラブ福祉基金運営委員会	1 回	6 ページ
障害者児福祉基金運営委員会	3 回	6 ページ
若林エンゼル基金運営委員会	2 回	6 ページ
校区福祉委員会会長会	6 回	13 ページ
小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会 全体会	1 回	13 ページ
第一層地域ささえあい推進協議体	3 回	22 ページ
生活困窮者・社会的孤立者の早期発見・支援のための検討会議	1 回	32 ページ
地域ボランティア活動推進委員会	1 回	37 ページ
とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会	1 回	40 ページ
財産保全管理運営委員会	2 回	45 ページ

①理事会

年月日	出席者数	主な議題
4. 5. 26	理事 16 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 7 名	1. 令和 3 年度事業報告について 2. 令和 3 年度決算について 3. 令和 4 年度第 1 次補正予算（案）について 4. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について 5. 令和 4 年度第 1 回評議員会の開催について
4. 8. 9	理事 13 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 10 名	1. 令和 4 年度第 2 次補正予算（案）について 2. 諸規則の改正について 3. 令和 4 年度第 2 回評議員会の開催について
4. 11. 16	理事 16 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 6 名	1. 諸規則の改正について 2. 令和 4 年度賛助会員の募集について 3. 理事・監事の選定について 4. 令和 4 年度第 3 回評議員会の開催について
4. 12. 6	理事 14 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 4 名	1. 副会長の選定について 2. 相談役の推挙について 3. 評議員選任・解任委員会委員の選任について 4. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について
5. 3. 13	理事 15 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 6 名	1. 令和 4 年度第 3 次補正予算（案）について 2. 令和 5 年度事業計画（案）について 3. 令和 5 年度予算（案）について 4. 諸規則の改正について 5. 経営発展強化計画（案）の策定について 6. 役員等賠償責任保険について 7. 令和 4 年度第 4 回評議員会の開催について

②評議員会

年月日	出席者数	主な議題
4. 6. 16	36 名 理事 5 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 8 名	1. 令和 3 年度事業報告について 2. 令和 3 年度決算について 3. 令和 4 年度第 1 次補正予算（案）について
4. 8. 29	36 名 理事 3 名 うちオンライン 出席 12 名	1. 令和 4 年度第 2 次補正予算（案）について
4. 12. 6	33 名 理事 5 名 うちオンライン 出席 11 名	1. 理事及び監事の選任について
5. 3. 23	34 名 理事 5 名 うちオンライン 出席 9 名	1. 令和 4 年度第 3 次補正予算（案）について 2. 令和 5 年度事業計画（案）について 3. 令和 5 年度予算（案）について

③総務部会

年月日	出席者数	主な議題
4. 10. 13	10 名	令和 4 年度賛助会員募集について

④広報部会

年月日	出席者数	主な議題
4. 6. 7	5 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 134 号の校正
4. 9. 14	5 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 135 号の校正
4. 10. 4	7 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 135 号の校正
4. 11. 30	7 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 136 号の校正
4. 12. 21	7 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 136 号の校正
5. 3. 27	5 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 137 号の校正

⑤生活福祉資金貸付調査委員会

年月日	出席者数	主な議題
5. 1. 30	7 名	1. 正・副委員長の選任 2. 令和 3 年度実績報告 3. 令和 4 年度中間報告

⑥地域福祉活動計画推進委員会

年月日	出席者数	主な議題
5. 1. 26	17 名 うちオンライン 出席 3 名	1. 正・副委員長の選出について 2. 地域福祉活動計画（Link プランとよなか4）の取り組み状況について 3. 意見交換（各団体の取り組み、課題について） 4. 今後の進め方について

⑦ライオンズクラブ福祉基金運営委員会

年月日	実施方法	主な議題
4. 6. 14	8 名	1. 正副委員長の選任について 2. 令和 3 年度ライオンズクラブ福祉基金の決算について 3. 令和 4 年度ライオンズクラブ福祉基金の予算について 4. 令和 4 年度福祉の店「なかま」について

⑧障害者児福祉基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
4. 7. 6	8 名	1. 正副委員長の選任について 2. 障害者児福祉基金について（報告） 3. 令和 4 年度助成金の申請について
4. 9. 29	6 名	1. 助成金の審査について 2. 令和 5 年度助成金の募集について
5. 3. 6	8 名	1. 副委員長の選任について 2. 助成金交付結果報告について 3. 令和 5 年度助成金の募集について

* 社協へ寄付された指定寄付金等に基づいて、その寄付金を原資として障害者児福祉基金を設置し、基金の適正な運営と障害者児の福祉増進を図ることを目的に委員会を設置。

（ア）障害者児福祉基金を活用した研修等に対する助成事業

障害者児福祉の向上に寄与することを目的とした研修会、行事、啓発活動の実施者に対し、基金の範囲内で必要な助成を行う。

令和 4 年度の助成結果

助成数	助成金額
1 件	46, 826 円

⑨若林エンゼル基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
4. 6. 1	7 名	1. 正副委員長の選出について 2. 基金の活用状況について（報告） 3. 就学助成事業について（報告） 4. 第 10 回若林エンゼル就学助成事業の実施について 5. 今年度の取り組みについて
5. 3. 9	8 名	1. 就学助成事業について（審査） 2. 今年度の取り組みについて（報告）

* 市民(故人)が社協へ寄贈した趣旨に基づいて、その寄付金を原資として若林エンゼル基金を設置し、基金の適正な運営を図ることを目的に委員会を設置。

（ア）若林エンゼル就学助成事業

大阪府池田子ども家庭センターの措置により児童養護施設等に入所または里親委託された児童及び豊中市内の児童養護施設または市内に居住する里親に委託された児童を対象に、大学等への進学時に必要な入学金等や支度金を、若林エンゼル基金運営委員会で選考し助成する。

令和 4 年度の助成結果

児童数	助成金額
3 名	1, 156, 240 円

(イ) 北摂児童施設連盟助成

北摂児童施設連盟事業推進のため助成：助成金額 20,000 円

(ウ) エンゼルヘルパー活動謝礼

市社協が支援を行うケースのうち、子どもに対する支援が必要と判断された世帯を対象にエンゼルヘルパーを派遣する。その際の利用者負担金を基金より支出する。

活動者	謝礼
3 名	74,400 円

(エ) 劇団わらび座 豊中公演

年月日	参加者数	内 容
4. 11. 19	76 名	コロナ禍で文化的な機会に触れる機会が減った子どもたちに、芸術鑑賞の機会を提供するために、ミュージカル「風子、飛べー！」を開催。 協力：地域共生劇団「丸ごと劇団」

(2) 役職員研修の主な開催状況

年月日	内容・場所等
4. 5. 19	地域共生推進フォーラム 地域共生社会の実現について
4. 7. 19～8. 10	新任事務局長・管理職研修（オンライン開催）
4. 7. 30	CSW 実践研修（オンライン開催）
4. 8. 23	地域共生推進フォーラム 学校と福祉の連携について
4. 11. 23	地域共生推進フォーラム 地域共生社会の実現について
4. 12. 11	全国校区小地域福祉活動サミット（オンライン開催）
4. 12. 9～5. 2. 28	人権研修（オンライン視聴）
5. 1. 14	災害支援訓練
5. 2. 2	北摂地区社協ブロック職員研修（茨木市福祉文化会館）
5. 2. 19	あすの地域福祉を考える市民のつどい（地域共生センター・オンライン開催）
毎月	職員研修 地域支援について（偶数月：牧里 毎治さん） 個別支援について（奇数月：新崎 国広さん）

(3) その他の会議等の開催状況

会議等の名称	開 催 日
三役会	4. 4. 12 4. 5. 10 4. 7. 12 4. 7. 21 4. 11. 7 4. 12. 6 4. 12. 14 5. 3. 3
監 査	4. 5. 17
評議員選任・解任委員会	4. 6. 7（オンライン開催） 5. 1. 26（オンライン開催）

(4) 主な会議の出席状況

会議の名称	開 催 日（場 所）
大阪府市町村社協連合会 代表者・事務局長会合同会議	4. 4. 14（府社会福祉会館） 4. 7. 7（府社会福祉会館） 5. 2. 2（国民會館）
大阪府市町村社協連合会 事務局長会議	4. 6. 2（大阪社会福祉指導センター） 4. 9. 8（府社会福祉会館） 4. 11. 10（大阪社会福祉指導センター）
大阪府市町村社協職員共済会 評議員会	4. 5. 18（オンライン開催）
北摂地区社協連絡会	4. 8. 17（オンライン開催） 5. 2. 17（オンライン開催）

3. 広報啓発活動について

(1) 広報発行物およびホームページ

種 別	発行回数	発行部数		備考（対象）
豊中市社協 『みんなの福祉』 第 134 号～第 136 号	年 3 回	134 号	204,425 部	市内全世帯及び全事業所 関係機関、団体など
		135 号	204,705 部	
		136 号	204,955 部	
		計	614,085 部	
社会福祉協議会のあらし	年 1 回	計 55,000 部		市民（賛助会員会費制の啓発資材） 視察など
令和 3 年度事業報告	年 1 回	200 部		市社協関係者、関係団体
市社協ホームページ	お知らせ欄更新 61 回 ホームページからの問合せ 190 件 その他全体校正			市社協の事業やイベント情報など を市民に提供
市社協フェイスブック	79 回更新			
在宅福祉課ブログ	4 回更新			利用者さんの作品紹介や在宅介護 に役立つ情報を提供

4. 補助金等の収入について

(1) 補助金・助成金等関係

	補助金・助成金等	受託金
大阪府・府社協 （うち新型コロナウイルス感染症関連）	2,401,479円 (1,035,000円)	36,565,375円 (10,832,167円)
豊中市 （うち新型コロナウイルス感染症関連）	318,873,780円 (2,935,946円)	216,402,995円
共同募金関係	5,610,056円	—
合 計 （うち新型コロナウイルス感染症関連）	326,885,315円 (3,970,946円)	252,968,370円 (10,832,167円)

(2) 共同募金関係内訳

令和4年度配分額	5,610,056円	（参考）令和3年度配分額	4,449,931円
*内訳 地域配分金	3,917,623円	*内訳 地域配分金	2,787,422円
その他特別配分金	1,692,433円	その他特別配分金	1,662,509円

(3) 寄付金の状況

基金等の名称	寄付件数	寄付金額	財産保有額	（うち積立金）
善意銀行	108件	3,558,223円	21,048,405円	—
福祉基金	1件	100,000円	201,131,683円	201,131,683円
障害者児福祉基金	3件	15,000円	15,911,293円	14,858,206円
ライオンズクラブ福祉基金	1件	156,000円	1,352,135円	1,062,000円
社協事業全般	27件	2,685,094円		
合 計	140件	6,514,317円		

(4) 賛助会員の加入状況

内 容	令和4年度			令和3年度		
賛助会員	26,537世帯	33,965口	16,982,500円	26,101世帯	31,813口	15,906,500円
特別賛助会員（個人）	609世帯	972口	4,860,000円	557世帯	843口	4,215,000円
特別賛助会員（事業所・団体）	761件	1,131口	5,655,000円	752件	1,022口	5,110,000円
合 計	27,907件	36,068口	27,497,500円	27,410件	33,678口	25,231,500円

校区名	世帯数	賛助会員			個別賛助会費			事業所等			賛助会費・特別賛助会費			対前年度比	一世帯当たり の負担	R3年度 実績
		加入数	口数	合計	加入数	口数	合計	加入数	口数	合計	加入数	口数	合計(B)			
大池	6,925	2,475	2,364	1,182,000	35	141	705,000	38	42	210,000	2,548	2,547	2,097,000	35.29	302.8	1,550,000
刀根山	7,272	955	1,340	670,000	1	1	5,000	10	13	65,000	966	1,354	740,000	9.87	101.8	673,500
桜井谷	11,578	1,530	1,594	797,000	13	20	100,000	29	35	175,000	1,572	1,649	1,072,000	-2.59	92.6	1,100,500
蛭池	5,938	912	917	458,500	8	39	195,000	14	34	170,000	934	990	823,500	74.47	138.7	472,000
箕輪	3,770	197	232	116,000	12	17	85,000	7	42	210,000	216	291	411,000	16.76	109.0	352,000
野畑	5,188	292	554	277,000	29	36	180,000	22	36	180,000	343	626	637,000	14.67	122.8	555,500
上野	6,938	884	1,255	627,500	7	10	50,000	12	17	85,000	903	1,282	762,500	-29.92	109.9	1,088,000
少路	4,613	154	412	206,000	34	54	270,000	17	42	210,000	205	508	686,000	10.02	148.7	623,500
北緑丘	3,358	170	348	174,000	22	33	165,000	21	22	110,000	213	403	449,000	-4.06	133.7	468,000
東豊中	3,836	281	416	208,000	3	5	25,000	7	22	110,000	291	443	343,000	30.17	89.4	263,500
東豊台	3,848	533	732	366,000	8	10	50,000	6	8	40,000	547	750	456,000	1.11	118.5	451,000
上新田	9,051	180	476	238,000	15	21	105,000	24	33	165,000	219	530	508,000	5.50	56.1	481,500
東丘	4,757	917	1,182	591,000	15	20	100,000	18	21	105,000	950	1,223	796,000	-2.75	167.3	818,500
西丘	3,625	1,088	1,373	686,500	13	15	75,000	10	22	110,000	1,111	1,410	871,500	-19.94	240.4	1,088,500
南丘	4,825	170	405	202,500	6	9	45,000	16	30	150,000	192	444	397,500	-2.33	82.4	407,000
北丘	3,514	495	748	374,000	10	29	145,000	9	11	55,000	514	788	574,000	178.64	163.3	206,000
東泉丘	3,429	208	383	191,500	6	8	40,000	12	18	90,000	226	409	321,500	-14.15	93.8	374,500
桜塚	4,797	1,004	1,426	713,000	25	37	185,000	45	57	285,000	1,074	1,520	1,183,500	9.08	246.6	1,084,500
南桜塚	5,730	1,333	1,779	889,500	11	15	75,000	15	25	125,000	1,359	1,819	1,089,500	2.06	190.1	1,067,500
克明	5,926	1,114	1,460	730,000	34	56	280,000	24	29	145,000	1,172	1,545	1,155,000	-8.41	194.9	1,261,000
熊野田	4,962	675	805	402,500	0	0	0	5	8	40,000	680	813	442,500	88.70	89.2	234,500
泉丘	5,043	326	599	299,500	15	20	100,000	17	21	105,000	358	640	504,500	4.67	100.0	482,000
緑地	5,227	854	1,060	530,000	6	7	35,000	3	5	25,000	863	1,072	590,000	6.79	112.9	552,500
北条	4,088	103	164	82,000	6	8	40,000	13	15	75,000	122	187	197,000	36.81	48.2	144,000
小菅根	3,434	431	724	362,000	19	19	95,000	33	33	165,000	483	776	622,000	-18.16	181.1	760,000
寺内	4,943	160	355	177,500	15	23	115,000	14	18	90,000	189	396	382,500	-4.02	77.4	398,500
豊南	3,366	827	844	422,000	0	0	0	26	32	160,000	853	876	582,000	-4.59	172.9	610,000
高川	3,299	525	686	343,000	16	17	85,000	29	35	175,000	570	738	603,000	0.33	182.8	601,000
原田	6,092	954	1,471	735,500	17	21	105,000	14	29	145,000	985	1,521	985,500	-2.76	161.8	1,013,500
中豊島	6,364	433	767	383,500	17	19	95,000	25	58	290,000	475	844	768,500	94.56	120.8	395,000
豊島北	5,360	822	961	480,500	16	28	140,000	32	46	230,000	870	1,035	850,500	-8.20	158.7	926,500
豊島西	3,975	568	582	291,000	22	28	140,000	22	38	190,000	612	648	621,000	-5.34	156.2	656,000
豊島	7,626	723	798	399,000	9	11	55,000	22	25	125,000	754	834	579,000	1.94	75.9	568,000
庄内	4,456	949	949	474,500	5	6	30,000	12	16	80,000	966	971	584,500	-5.88	131.2	621,000
島田	3,621	597	672	336,000	57	83	415,000	20	21	105,000	674	776	856,000	1.48	236.4	843,500
野田	5,630	746	813	406,500	7	10	50,000	21	31	155,000	774	854	611,500	-7.49	108.6	661,000
庄内西	3,433	754	838	419,000	49	51	255,000	36	45	225,000	839	934	899,000	114.56	261.9	419,000
庄内南	3,618	617	846	423,000	13	17	85,000	30	45	225,000	660	908	733,000	13.20	202.6	647,500
千成	3,341	547	558	279,000	3	6	30,000	11	14	70,000	561	578	379,000	311.96	113.4	92,000
事務局	—	34	77	38,500	10	22	110,000	20	37	185,000	64	136	333,500	51.94	—	219,500
合計	196,796	26,537	33,965	16,982,500	609	972	4,860,000	761	1,131	5,655,000	27,907	36,068	27,497,500	8.98	139.7	25,231,500

5. 地域福祉活動の支援について

(1) 校区福祉委員会活動

①校区福祉委員会活動推進事業

校区福祉委員会相互の情報交換及び連携を強化するとともに、小地域福祉ネットワーク活動推進事業により、地域での福祉活動の向上を図るなど、校区福祉委員会活動の充実強化に努めたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業を中止せざるを得ない期間があった中、「離れていてもつながろう」をテーマに、活動を工夫し、情報を共有しながら活動を行った。また、令和2年度に作成した新しい生活様式に則した地域福祉活動ガイドラインに基づき、コロナ禍においても一定の活動継続に努めた。

その他に、各校区に配布した iPad を活用したオンライン開催による研修・会議の開催、子育てサロン公式 LINE アカウント開設等々の SNS 活用のための環境整備を行った。

1) 小地域福祉ネットワーク活動推進事業

校区福祉委員会ごとに要援護者の把握や支援のため、個別援助活動、グループ援助活動を展開した。

(ア) 個別援助活動

事業内容	要援護者の把握、見守り、声かけ訪問活動、軽易な家事援助活動、配食活動を実施し、個別ニーズへの対応と地域住民の協力の推進を図る。新型コロナウイルスの感染状況に応じて、従来の訪問による見守り活動のみならず、往復はがきや電話、ポスティングといった方法で実施した。 また、災害時の安否確認のツールである「無事です」シートを見守り対象者に配布し、引き続き啓発を行った。
実施校区	全校区（39 校区）で実施（各校区の実施状況については別掲）

(イ) グループ援助活動

事業内容	校区福祉委員会が在宅の高齢者や障害者に対し、ミニデイサービス・ふれあいサロン・地域リハビリ・子どもとふれあい交流・子育て支援・ふれあい食事サービス活動の各事業から 1 種類以上を実施し、住民相互の交流と学校との連携を図りながら、地域福祉活動の充実を図る。 令和 4 年度も新型コロナウイルス感染拡大により実施できない期間があった。特にふれあい食事サービスについては従来通りの活動を実施することが困難であったが、テイクアウト方式の配食に切り替えるなど、各校区の実情にあわせた取り組みを展開した。
実施校区	全校区（39 校区）で実施。（各校区の実施状況については別掲）

2) 小地域福祉ネットワーク巡回講座

小地域福祉ネットワーク活動を実施している校区を対象に巡回講座を年 1 回以上開催するが、令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症により中止。

3) 敬老の集い事業（再掲）

敬老の精神に基づき、地域の高齢者を地域ぐるみでお祝いする事業として、各小学校区で「集い」を実施してきたが、令和4年度は「集い」は中止し、88歳・99歳の方に長寿祝い品を配布した。

実施内容	1. 長寿祝い品の配布（対象：88歳・99歳） ＊配布方法： 地域住民ボランティアによる個別配布 ＊対象者：2,194人・配布数：2,103個 2. 市社協広報紙「みんなの福祉 敬老お祝い号」発行 3. ケーブルテレビ「テレビで敬老の集い」制作放映 4. YouTube チャンネルにおける敬老お祝いメッセージ、演奏、演劇の配信
敬老の集い実行委員会（3回開催：5.20・6.29・8.30） 内容：コロナ禍の実施方法の検討、長寿祝い品の選定、配布方法、集いに代わる事業内容など 敬老の集い拡大実行委員会（9.5）※全校区福祉委員会会長へ出席依頼 内容：敬老の集い事業の今後の実施方法について	

4) サマー給食サービス事業：新型コロナウイルス感染症により中止

5) 福祉なんでも相談窓口の設置事業（市受託）

地域福祉計画の重点プロジェクトとして地域拠点を各校区に確保し、身近な相談窓口を関係機関との連携のもと平成17年1月より実施しているが、新型コロナウイルス感染症による中止期間があった。また、令和元年度から実施していた豊中市財務部市民税課による医療費控除の説明会も中止した。令和2年度より各拠点にiPadを設置して、オンラインを活用した取り組みを実施した。

（ア）実施内容

圏域	実施校区	実施場所	相談日	開設日数	相談件数	開設年月
北西部	大池	大池コミュニティプラザ	毎週水曜日 13:00～15:00	39日	34件	H19.10
	刀根山	刀根山蛭池会館	第1・3月曜日 10:00～12:00	20日	5件	H21.3
	桜井谷	桜井谷コミュニティルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	35日	5件	H17.10
	蛭池	蛭池老人憩いの家 会議室	第1～4金曜日 10:00～12:00	39日	4件	H21.10
	箕輪	箕輪センター	第1・3金曜日 10:00～12:00	21日	1件	H20.6
北中部	野畑	向丘住宅集会所	第1～4月曜日 13:00～15:00	38日	8件	H21.3
	上野	堀田老人憩の家 3階会議室	毎週木曜日 10:00～12:00	36日	3件	H17.1
	少路	緑丘会館	第2・4金曜日 13:00～15:00	21日	2件	H19.11
	北緑丘	北緑丘住宅第5住宅 22号棟 2F 集会所	第2・3・4金曜日 10:00～12:00 第1土曜日 10:00～12:00	59日	17件	H29.10
		千里緑丘団地集会所	第2火曜日 14:00～15:00			R1.10
	東豊中	東豊中地域福祉活動支援センター	毎週水曜日 13:00～15:00	43日	4件	H19.1
	東豊台	東豊台小福祉の部屋	毎週水曜日 13:30～15:30	43日	2件	H17.10
北東部	上新田	上新田竹林会館	第1～4金曜日 10:00～12:00	37日	2件	H17.10
	東丘	新千里東町会館	毎週火曜日 10:00～12:00	45日	46件	H18.10
	西丘	西丘小学校内ふれあいルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	39日	5件	H21.2
	南丘	新千里南町会館	第1～4火曜日 10:00～12:00 第2火曜日 14:00～16:00	40日	0件	H18.10

	北 丘	北丘地域福祉活動支援センター	第1～4 火曜日 10:00～12:00 第1～4 金曜日 10:00～12:00	48 日	8 件	H19.11
	東泉丘	永寿園とよなか内	第1・3 月曜日 13:00～15:00 第2 火曜日 10:00～12:00	32 日	7 件	H18.10
中 部	桜 塚	北桜塚会館	毎週月曜日 10:00～12:00	39 日	7 件	H17.1
	南桜塚	南桜塚会館内相談室	毎週木曜日 10:00～12:00	44 日	4 件	H19.7
	克 明	人権平和センター豊中 老人憩の家	第4 火曜日 13:00～16:00	20 日	0 件	H17.10
		豊中倶楽部自治会館	第3 木曜日 13:00～16:00			
	熊野田	熊野田会館	第1・3 水曜日 10:00～12:00	19 日	0 件	H20.10
	泉 丘	アルビス旭ヶ丘団地西集会所	毎週月曜日 10:00～12:00	49 日	7 件	H18.10
中 東 部	緑 地	長興寺会館	第1・2・4 水曜日 10:00～12:00 毎月20日 10:00～12:00	40 日	7 件	H18.10
	北 条	北条西会館	第1～4 木曜日 10:00～12:00	42 日	8 件	H17.10
	小曾根	南郷の家	第1・3 月曜日 9:00～12:00	22 日	0 件	H17.10
	寺 内	ローズコミュニティ緑地	第1・3 火曜日 10:00～12:00	18 日	4 件	H19.11
	豊 南	豊南会館	第1～4 木曜日 13:00～15:00	39 日	3 件	H19.11
	高 川	高川介護予防センター内	毎週水曜日 10:00～12:00	29 日	2 件	H17.10
中 西 部	原 田	遊友	第1～4 水曜日 10:00～15:00	40 日	22 件	H17.1
	中豊島	曾根東センター	第2 金曜日 10:00～11:00	112 日	11 件	H18.12
		服部介護予防センター内	毎週月曜日 10:00～12:00			
			第2 木曜日 15:00～17:00			
			第3 月曜日 13:00～15:00			
			第3 火曜日 13:00～16:00			
			第4 水曜日 10:00～12:00			
	豊島北	豊島北老人憩の家	毎週木曜日 10:00～12:00	45 日	1 件	H18.11
	豊島西	上津島センター	第2・4 木曜日 13:00～15:00	24 日	4 件	R3.10
	豊 島	服部南センター	第1～4 水曜日 10:00～12:00	45 日	5 件	H17.10
南 部	庄 内	庄内西三・四丁目自治会館 庄内和居輪居	第1 土曜日 10:00～12:00 第4 木曜日 10:00～12:00	21 日	0 件	H30.2
	島 田	島田センター	毎週木曜日 13:00～15:00	39 日	21 件	H19.11
	野 田	市営野田第2住宅集会所	毎週火曜日 10:00～12:00	44 日	10 件	H19.11
	庄内西	庄本地域福祉活動支援センター	毎週金曜日 10:00～12:00	0 日	0 件	H21.1
	庄内南	庄内南コミュニティルーム	第1・3 月曜日 10:00～12:00 第2・4 月曜日 13:00～15:00	41 日	7 件	H17.1
	千成	千成センター	—	—	—	H21.2
計 38 校区				相談件数 276 件		

(イ) 従事者向け研修

年月日	出席者数	内 容
4. 11. 2 ①13:00～ ②15:00～	①46 名 ②48 名	福祉なんでも相談窓口従事者研修（現任）
5. 3. 8	会場 57 名 オンライン出席 17 名	福祉なんでも相談窓口新任従事者研修

②会議・研修会・交流会

1) 校区福祉委員会会長会

年月日	場所	出席者数	主な議題
4. 4. 12	すこやか プラザ	44名 (39校区) うちオンライン 出席5名	1. 市社協の事業計画および予算について 2. 校区福祉委員会関係の事業計画について 3. 豊中市社協部会・委員会等の委員選出について 4. 敬老の集い事業について
4. 6. 2	すこやか プラザ	39名 (37校区) うちオンライン 出席1名	1. 市社協の事業報告及び決算について 2. 校区福祉委員会関係の事業報告について 3. 校区福祉委員会活動の再開について 4. 敬老の集い事業について
4. 8. 2	すこやか プラザ	38名 (37校区) うちオンライン 出席28名	1. 大阪モデル「非常事態」への移行(赤信号)を受けての校区 福祉委員会活動について 2. 敬老の集い事業について 3. 校区福祉委員会ブロック懇談会について
4. 10. 6	地域共生 センター	39名 (37校区)	1. 敬老の集い事業について 2. 校区福祉委員会ブロック懇談会について 3. 全国校区・小地域福祉活動サミット・オンラインについて
4. 12. 14	すこやか プラザ	39名 (36校区)	1. 賛助会員会費制の実施について 2. 校区福祉委員会ブロック懇談会の報告について 3. 第15回校区・小地域福祉活動サミットオンライン研修会報 告について 4. 市への要望書提出報告について
5. 2. 10	すこやか プラザ	40名 (38校区)	1. 賛助会員会費制の募集について 2. 令和5年度校区福祉委員会事業計画（案）について 3. 年度末事務処理について

2) 豊中市小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会 全体会

年月日	出席者数	内 容
4. 11. 22	44 名 うちオンライン 出席 23 名	地域共生推進フォーラムとして実施 ※フォーラム出席者は 133 名

3) その他会議・研修会・交流会

(ア) 研修会

年月日	出席者数	内 容
5. 1. 23	68 名	校区福祉委員会 事務担当役員会議

(イ) 校区福祉委員会ブロック懇談会

年月日	出席者数	内 容
4. 10. 17	30 名 (11 校区)	第 2 ブロック懇談会 「地域の防災活動と災害時安否確認訓練について」
4. 10. 21	31 名 (11 校区)	第 1 ブロック懇談会 「地域の防災活動と災害時安否確認訓練について」
4. 10. 26	23 名 (6 校区)	第 4 ブロック懇談会 「地域の活動拠点問題」
4. 11. 1	31 名 (11 校区)	第 3 ブロック懇談会 「コロナ禍での地域活動」

(ウ) 交流会・懇談会

年月日	出席者数	内 容
4. 10. 21	12 名	校区福祉委員会新任会長懇談会
5. 2. 7	11 名	豊中市ひとり暮らし老人の会役員との懇談会

③広報啓発活動

校区広報紙	各校区福祉委員会の活動の啓発・宣伝を目的とし、行事の案内や報告などに活用
校区掲示板	各校区福祉委員会の開催行事・イベント等の周知及びボランティア募集などに活用

④小地域活性化モデル事業

校区名	テーマ
庄内南	グリーンタウン島江東自治会 自炊体験を通して子どもと大人の交流会

⑤防災・福祉ささえあいづくり推進事業（市受託）

定められた対象要件に基づき避難行動要支援者名簿を作成し、なおかつ名簿の地域提供に同意した方のみを載せた避難行動要支援者名簿を別途作成し、市と協定を締結した地域の避難支援等関係者に提供している。（令和 4 年度末時点における協定締結団体数：41 小学校区・99 団体）

1) 避難支援体制の構築に関する支援

小学校区ごとに避難支援体制を構築していくにあたり、助言や地域調整等について支援し、モデル校区に対し、災害時の避難支援等の実施フロー図作成を依頼した。

（モデル校区：大池・野畑・南丘・桜塚・北条・中豊島・庄内西）

2) 避難行動要支援者安否確認訓練

避難行動要支援者名簿に基づき、対象者を地図上で確認する図上訓練、実際に訪問する実地訓練を校区ごとに実施した。事業説明や質問に対応するため、図上訓練には豊中市危機管理課職員および市社協職員、実地訓練には市社協職員のみが参加した。

3) 「無事です」シートの配布

避難行動要支援者名簿の差し替え時期である 6 月と 12 月に、新規名簿掲載者へ市作成の「無事です」シートの配布支援を行った。

また、名簿掲載者のうち視覚障害者には点字版の「無事ですシート」の配布支援を行った。

⑥子どもの居場所づくり事業

子どもの生活習慣づくり・居場所づくりおよび高齢者の生きがいづくりを目的として、子どもたちに食事や学習支援の機会を提供することにより健やかな成長と地域でのセーフティネット作りを行う。
(実施校区：野畑・北丘・南桜塚・泉丘・高川・豊島西・豊島・庄内南)

⑦住民主体ささえあい活動（通所型・訪問型）の実施（別掲）

⑧校区あぐり事業の実施

農作業を通じた人と人とのつながりづくりや男性の社会参加の場の提供による地域福祉の担い手づくりを目指すことを目的に実施。
(実施校区：野畑・東豊台・寺内・豊島・庄内南)

⑨その他の事業

1) 地域子ども教室への協力：新型コロナウイルス感染症により中止校区あり

【令和4年度校区福祉委員会活動総括表】

生活 圏域	校区名	個別援助活動			内 容	グループ援助活動							
		総対 象世 帯数	延べ 活動 回数	延べ 協力 員数		ふれあいサロン			子育てサロン				
						年 回 数	延べ 参加 者数	延べ 協力 員数	備 考	年 回 数	延べ 参加 者数	延べ 協力 員数	備 考
北西部	大 池	521	1,030	449	配食10回・小ネット活動連絡	14	307	126	みんなの保健室・変面・福袋など	10	162	96	ベビーマッサージ、お話し会等
	刀根山	332	567	295	小ネット活動連絡・安否確認・敬老お祝い品配布・配食9回	47	473	254	福祉講座・食品配布	12	189	73	クリスマス会等
	桜井谷	287	1,202	329	小ネット活動連絡・友愛訪問・敬老お祝い品配布	18	181	121	ふれあいサロンさくらんぼ	21	46	119	読み聞かせ等
	蛭 池	45	45	6	敬老お祝い品配布	11	305	105	マジック・干支の押絵・ピアノなど	11	297	88	ピアノ演奏等
	箕 輪	421	2,049	288	毎月訪問・手紙・電話で安否確認・配食11回・小ネット活動連絡	3	385	79	マジック・箸置作り・生け花など	10	61	80	七夕飾り・折り紙等
北中部	野 畑	340	2,221	156	友愛訪問	41	1,199	266	ぐんぐん元気塾と合わせて実施	17	127	88	野畑小学校で青空サロン
	上 野	116	1,236	64	敬老お祝い品配布、卯の花会安否確認電話	7	89	62	別途スタッフ会議	11	227	131	堀田公園で青空サロン・健康チェック・青空相談
	少 路	91	253	95	配食、友愛訪問、長寿祝い品配布	10	146	59		15	682	180	公式LINEで情報発信
	北緑丘	593	3,030	117	友愛訪問・長寿祝い品配布・車いす貸与	31	389	202	喫茶店でミニサロン・すみれ会テイクアウト	9	158	55	6月から北緑丘校区単独でのサロン（ふたば）発動
	東豊中	114	1,454	102	テイクアウト方式配食・長寿祝い品配布・お元氣コールによる安否確認	39	508	276	茶話会・血圧測定・うた・折り紙・クイズ・輪投げ・中止連絡	10	55	53	ポスター掲示・こども園の交流参加
	東豊台	104	569	130	友愛訪問・電話訪問・敬老お祝い品配布	43	1,005	495	体操サロン	11	264	149	公式LINEで情報発信
北東部	上新田	67	67	21	敬老お祝い品配布	9	60	74	ビンゴゲーム、健康体操など	9	111	75	
	東 丘	115	454	153	敬老お祝い品配布・配食（11回）	11	312	138	体操、脳トレ、巾着作り	10	384	184	写真撮影・ブログ・ピアッツァ投稿
	西 丘	255	709	192	安否確認・敬老お祝い品配布	9	69	62		9	167	100	小学校にて実施、公式LINE作成など
	南 丘	93	93	13	敬老お祝い品配布・安否確認	30	458	107		7	53	9	
	北 丘	274	269	37	小ネット活動、ぐんぐん連絡・敬老お祝い品配布	8	213	70	血圧測定、音楽セラピーなど	5	76	38	クリスマス会
	東泉丘	176	614	106	小ネット活動連絡・安否確認	18	178	108	デイサービスにてサロン実施・中止連絡	10	371	100	熊野田第2会館で実施
中部	桜 塚	203	41	581	配食40回・小ネット活動連絡・見守り・中止連絡・敬老お祝い品配布	50	601	387		9	269	123	随時声かけ・スタッフ会議・中止ポスター掲示
	南桜塚	34	16	80	配食16回 敬老お祝い品配布・小ネット活動連絡	114	2,093	319	カラオケ、健康体操、生け花	11	158	62	
	克 明	355	37	400	電話、はがきで毎月安否確認・敬老お祝い品配布、配食	11	173	67	創作紙芝居、折り紙、フレイルチェックなど	9	183	85	読み聞かせ、絵本、手遊びほか
	熊野田	272	23	359	配食・敬老お祝い品配布・マスク、即席味噌汁配布	10	87	107	手作り手芸品作成	9	73	76	
	泉 丘	228	29	336	配食・小ネット活動連絡・安否確認・長寿祝い品配布	9	96	62		33	637	539	年齢ごとにわけて実施
中東部	緑 地	57	174	42	友愛訪問（お菓子配布）・ぐんぐん連絡	22	248	66	OPHカフェサロン・長興寺会館	8	48	46	
	北 条	137	201	27	ひとり暮らし老人の会訪問	17	248	104		8	78	56	子育てサロンQRコード入りポスター作成登録者への情報発信
	小曾根	233	271	40	毎月お便り配布、ゴミ袋配布	19	470	267		7	236	106	七夕笹飾りつけ、ハロウィン、クリスマス飾りつけ
	寺 内	38	38	11	サロン中止連絡・敬老お祝い品配布	72	768	72	マージャンクラブ、囲碁部	8	89	50	公式LINE情報発信、市の動画を紹介・中止連絡・参加抽選お知らせ
	豊 南	44	44	12	敬老お祝い品配布	10	221	62		6	117	38	
	高 川	145	2,239	130	毎月安否確認	11	68	63		0	0	0	
中西部	原 田	590	911	82	サマー給食プレゼント・クリスマスプレゼント・長寿祝い品配布・電話訪問安否確認	67	572	462	サロン遊友38回 朝市野菜販売9回 大正琴2回 麻雀5回 コーラス13回	9	125	56	子育てサロン遊友 中止連絡は掲示
	中豊島	268	728	165	配食（12回）手紙（5回）安否確認・長寿祝い品配布・サロン連絡	17	184	68	老人ふれあいサロン ミニサロン	15	251	77	子育てサロンびかびかママ きらきらママ
	豊島北	218	1,009	488	長寿祝い品配布 見守り声かけ訪問・電話訪問安否確認	10	100	10	第1・3月曜日 ふれあいサロン 独居	17	52	40	子育てサロンぶよぶよ
	豊島西	298	489	245	中止連絡・長寿祝い品配布・配食（6回）	24	312	96	おしゃべり・カラオケサロン・9月から再開 上津島センター・利倉会館	10	83	100	子育てサロンかるがも 中止連絡は掲示
	豊 島	374	369	75	配食（5回）・長寿祝い品配布・中止連絡	28	529	140	いきいきサロン・元氣教室・ローズサロン	7	206	35	子育てサロンつくしんぼ 中止連絡は掲示
南部	庄 内	174	1,151	182	誕生日プレゼント・安否確認・長寿祝い品配布	0	0	0		6	9	25	ポスター掲示、クリスマス会
	島 田	552	552	64	安否確認・長寿祝い品配布、配食（赤飯）	21	1,592	262	コーヒーサロン 等	4	44	82	
	野 田	337	1,401	114	安否確認・長寿祝い品配布・配食案内・配食（2回）	0	0	0		9	132	42	ポスター掲示・スタッフ打合せ、クリスマス会
	庄内西	258	2,532	228	友愛訪問、安否確認・長寿祝い品配布	0	0	0		0	0	0	
	庄内南	363	669	138	安否確認・長寿祝い品配布・手紙送付	9	205	78	サロン、案内送付、出欠確認	11	147	63	青空サロン・テイクアウト・SNS（公式LINE）でお知らせ
	千 成	116	1,237	90	配食（11回）、敬老お祝い品配布	0	0	0		9	0	0	
合 計		9,238	30,023	6,442		870	14,844	5,296		392	6,367	3,319	

生活圏域	校区名	グループ援助活動											
		ミニデイサービス活動				ふれあい食事サービス				世代間交流			
		年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考	年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考	年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考
北西部	大 池					10	237	76	テイクアウト方式	2	1,500	22	大池万博、よつといでフェスティバル
	刀根山					0	0	0		7	901	210	小学校昔遊び協力・音楽祭(準備も含む)
	桜井谷					17	389	54	テイクアウト方式・キッチンカー・あぐり移動販売	13	533	110	芋ほり・福祉教室・貝の根付教室(準備も含む)
	蛭 池					7	136	21	配食	0	0	0	
	箕 輪					0	0	0		1	101	18	折り紙のコマをプレゼント
北中部	野 畑					11	433	81	配食	0	0	0	
	上 野	11	51	204	別途スタッフ会議	10	287	63	テイクアウト方式・配食・キッチンカー併用	1	48	111	芋掘り実施・芋掘りに関する活動別途10回
	少 路					10	132	59	毎回業者を変えて提供、季節お便り配布	0	0	0	
	北緑丘					11	478	101	ひとり暮らし高齢者対象の見守り配食	10	0	30	北緑丘小学校見守りあいさつ運動
	東豊中					10	311	102	テイクアウト方式	0	0	0	
	東豊台					11	468	95	テイクアウト方式	5	138	36	入学メッセージ飾りつけ・卒業祝い寄せ植え
北東部	上新田					10	63	30	テイクアウト方式	0	0	0	
	東 丘					0	0	0		1	112	38	
	西 丘					10	175	31	テイクアウト方式	0	0	0	
	南 丘					0	0	0		0	0	0	
	北 丘					8	207	93	テイクアウト方式・キッチンカー利用	1	500	15	
	東泉丘					10	249	44	テイクアウト方式	1	140	12	昔あそび
中部	桜 塚	1	41		解散式	3	125	89	「まほろば会」コロナ感染対策のためテイクアウト方式	1	0	8	桜塚小1年生と七夕交流会
	南桜塚					16	241	80	キッチンカー・テイクアウト方式	24	192	24	小学生の茶道教室
	克 明					11	148	265	テイクアウト方式	2	30	2	歩こう会、小学1年生昔遊びの会
	熊野田					10	593	151	テイクアウト方式・配食	0	0	0	
	泉 丘					0	0	0		2	147	26	小学3年生昔の暮らしの話
中東部	緑 地					0	0	0	対象者友愛訪問(お菓子配布)に切り替え	0	0	0	
	北 条					10	266	35	テイクアウト方式	1	105	7	自転車交通安全講習(健全育成会と共催)
	小曾根					11	353	63	テイクアウト(お弁当・そうめんなど)	3	237	30	レンゲ花摘み交流会
	寺 内					3	96	20	キッチンカー利用、テイクアウト	6	461	60	小学生のいもほり、中学生によるペーパーアート、街花植え、寺内あぐりで交流
	豊 南					11	361	95	テイクアウト方式・業者を毎回変える	0	0	0	
	高 川					11	256	110	テイクアウト方式	0	0	0	
中西部	原 田					0	0	0		1	124	16	原田小学校と昔遊び
	中豊島					0	0	0		0	0	0	
	豊島北					11	438	54	第4日曜日テイクアウト方式で実施	4	416	27	芋苗植え付け・芋掘り・焼き芋大会・子ども園と交流会サンタプレゼント
	豊島西					0	0	0		0	0	0	
	豊 島	10	82	50	おしゃべりサロン	11	172	44	テイクアウト方式で実施・キッチンカー利用	4	406	20	芋植え・掘り・バルーンアート・干支作り
南部	庄 内					0	0	0		0	0	0	
	島 田					1	270	80		1	46	25	グラウンドゴルフ、キッチンカー利用
	野 田					0	0	0		1	110	10	野田小2年生と七夕会
	庄内西					0	0	0		3	101	38	庄内西小学校さつま芋掘り関係
	庄内南					14	309	83	テイクアウト方式で実施	2	99	33	昔遊び、クリスマス会、コサージュプレゼント
	千 成					3	0	0		1	0	0	グラウンドゴルフ
合 計		22	174	254		261	7,193	2,019		98	6,447	928	

生活 圏域	校区名	グループ援助活動													
		災害支援訓練			子どもの居場所づくり			校区あぐり		その他				iPad活用	
		内容	対象者数	協力員数	内容	参加者数	協力員数	内容	参加者数	内容	参加者数	協力員数	会議参加	研修参加	その他
北西部	大池	実地訓練・無事ですシート活用	325	150									●	●	母子モにて情報提供など
	刀根山	図上訓練・実地訓練・無事ですシート配布	236	203						伝統文化親子教室	60	9	●	●	会議参加
	桜井谷	図上訓練	183	74									●	●	会議参加
	蜷池	図上訓練・無事ですシート配布	237	99									●	●	母子モ・公式LINEにて情報提供など
	箕輪	図上訓練・無事ですシート配布	139	22						敬老お楽しみ会(チアリーダー)	170	30	●	●	母子モにて情報提供など
北中部	野畑	図上訓練・実地訓練	248	22	オープンスクールにて食材提供、子ども教室	296	13	小学校校庭で実施	409	ぐんぐん元氣祝参加者へはがき送付			●	●	メール・LINEでの情報交換
	上野	安否確認訓練	276	66	35回(子ども食堂、みんなの居場所)	236	116						●	●	メール・LINEでの情報交換
	少路	図上訓練	141	17									●	●	公式LINEで情報提供・ネット検索など
	北緑丘	防災・福祉ささえあい作り推進事業 図上訓練	120	20						敬老の集いCATV出演協力・Vフェス出演協力			●	●	LINEで情報発信、共有・子育てサロン公式LINE・YouTube上映
	東豊中	防災・福祉ささえあい作り推進事業 図上訓練	175	9						ボランティア部会・常任委員会・人権研修	18	186	●	●	他校区との情報交換
	東豊台	防災訓練、図上訓練	169	29				小学校にて実施	93				●	●	他校区との情報交換・公式LINE
北東部	上新田	図上訓練	236	4									●	●	子育てサロンの案内を公式
	東丘	安否確認訓練	224	52									●	●	ブログ・ピアッザ投稿・情報交換など
	西丘	図上訓練、実施訓練	145	30						放課後子どもクラブ児童下校見守り・公園清掃など	199	1508	●	●	子育てサロンの案内を公式LINEにて情報提供など
	南丘	図上訓練	264	37						災害時帰宅困難者体験訓練	15	6	●	●	
	北丘	個別避難支援訓練	254	130	折り紙図鑑提供	90	1						●	●	子育てサロンで使用
	東泉丘	図上訓練	76	26									●	●	子育てサロンの案内を公式LINEにて情報提供など
中部	桜塚	福祉マップ作り		23	さくら食堂開催見合わせ					廃食用油リサイクル・くらしかんイベント協力	47	105	●	●	他校区との情報交換
	南桜塚	図上訓練		17	子ども食堂(朝ごはん)登校前の朝食	2828	395						●	●	他校区との情報交換
	克明	図上訓練		56									●		緊急時の連絡手段として検討中
	熊野田	図上訓練		16						くまっ子見守り		108	●	●	他校区との情報交換
	泉丘	実地訓練	99		サマー給食	125	19			賛助会員にお礼届け・敬老のお祝いビデオ撮影	51	17	●	●	活動情報の提供および収集、会合時の動画上映および音楽鑑賞
中東部	緑地	図上訓練	207	28						献血運動、小学校1年生下校付き添い(子ども見守り隊)	94	79	●	●	
	北条	図上訓練・実地訓練・無事ですシート配布	146	79						献血運動、美化運動		25	●	●	子育てサロン公式LINE情報発信
	小曽根	ゴミ袋配布、校区防災訓練参加	117	28									●	●	子育てサロン公式LINE情報発信
	寺内	図上訓練・地域防災訓練	113	61				小学校にて実施(52回)	347				●	●	子育てサロン公式LINE開催案内中止連絡イベント案内・子育てサロンで動画視聴
	豊南	無事ですシート配布・こども園と地域の合同防災訓練	205	25									●	●	子育てサロン公式LINE情報発信
	高川	実地訓練・無事ですシート配布	150	31									●		会長と事務局の連絡
中西部	原田	定例会で名簿を確認	217	18				朝市(12回)		スタッフミーティング第1水曜日10名×12回広報委員会4名×6回		144	●	●	小地域リーダー研修会
	中豊島	図上訓練11/19	211	37									●	●	
	豊島北		238	16						グランドゴルフ15回	280	61	●	●	iPad活用・他校区との情報交換
	豊島西	図上訓練11/25	134	21	利倉西学習会(第3木曜日)13回	81	103						●	●	iPad活用・他校区との情報交換・学習支援で調べ物
	豊島	図上訓練2/18・実地訓練3/11	337	58				服部南センターにて実施 サロン参加者へ配布					●	●	iPad活用・サロンで調べ物
南部	庄内	要支援者名簿を利用した安否確認訓練(図上訓練)		19									●	●	子育てサロンで使用。
	島田	要支援者名簿を利用した安否確認訓練(図上と実地両方実施)	206	29									●	●	
	野田	要支援者名簿を利用した安否確認訓練(図上訓練)		30						豊中市災害時個別避難計画を実施(囲む会及び実地訓練)			●	●	ぐんぐん元氣塾で使用。
	庄内西	要支援者名簿を利用した安否確認訓練(フロー図をもとに図上訓練)		31									●	●	
	庄内南	要支援者名簿を利用した安否確認訓練	285	15	みんなの食堂11回、おはよう食堂20回	499	20	学校で実施・野菜作り(95回)	239				●	●	世代間交流会、校区の取り組み案内、ふれあいサロンで使用。
	千成												●		
合 計															

(2) コミュニティソーシャルワーカー配置事業

①コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

大阪府の地域福祉支援計画に基づき、地域でのセーフティネットの体制づくりなど、地域福祉推進の担い手として18名を基本配置。（中学校区ごとに1名）

生活圏域ごとに、2～3名で担当し、各圏域1名は生活支援コーディネーターを兼務した。

ブロック名	なんでも相談窓口 相談件数	CSW 支援相談件数	延べ対応回数 ()はローラー作戦
北西部	49 件	97 件	342 回 (2,945 回)
北中部	36 件	53 件	276 回 (185 回)
北東部	68 件	43 件	277 回
中 部	18 件	298 件	1,994 回
中東部	24 件	48 件	213 回 (311 回)
中西部	43 件	84 件	223 回 (87 回)
南 部	38 件	90 件	899 回
市外・不明等	-	93 件	222 回
計	276 件	806 件	4,446 回 (3,528 回)

*なんでも相談窓口の活性化を図るため、校区内でエリアを決めて全戸訪問をする「ローラー作戦」を実施した。（刀根山、北条、豊島西）

②各種会議の開催及び参加

1) 地域福祉ネットワーク会議

要援護者の早期発見から支援につながるライフセーフティネットの構築を図ることを目的として、分野を超えた専門職が参画する会議および専門部会を開催。また、地域ささえあい協議体の第二層の協議体としても位置づけて実施した。

新型コロナウイルス感染症によりオンラインでの開催となった。

年月日	会議名	内 容	出席者数
4.7.13	南部地域福祉ネットワーク会議	オンライン形式 1. 地域福祉計画について 2. 令和4年度取り組み状況について 3. 高齢・子ども・障害部会の報告 4. 地域交流会 ケースメソッド (グループワーク)	84 名
4.7.15	中西部地域福祉ネットワーク会議		97 名
4.7.20	中東部地域福祉ネットワーク会議		59 名
4.7.21	中部地域福祉ネットワーク会議		94 名
4.7.22	北東部地域福祉ネットワーク会議		102 名
4.7.28	北中部地域福祉ネットワーク会議		59 名
4.7.29	北西部地域福祉ネットワーク会議		74 名
5.2.13	北中部地域福祉ネットワーク会議	ハイブリッド形式 1. 令和4年度 CSW・生活支援コーディネーターの取り組み報告 2. 高齢・子ども・障害部会の報告 3. 地域交流会 地域共生を考えよう (グループワーク)	77 名
5.2.15	中東部地域福祉ネットワーク会議		76 名
5.2.16	北東部地域福祉ネットワーク会議		90 名
5.2.21	南部地域福祉ネットワーク会議		86 名
5.2.24	中西部地域福祉ネットワーク会議		111 名
5.2.27	北西部地域福祉ネットワーク会議		105 名
5.2.28	中部地域福祉ネットワーク会議		92 名

2) 子ども部会・高齢部会

地域子育て支援センター（地域支援保育士）及び地域包括支援センターとの連携で開催。

（子ども部会：31回・高齢部会：37回）

3) 健康福祉審議会・地域包括ケアシステム推進総合会議・地域福祉計画策定部会

地域福祉計画推進のための審議会や福祉・保健・医療の関係機関が連携し総合調整を行う会議に出席し、情報提供を行う。（健康福祉審議会：2回・地域包括ケアシステム推進総合会議：1回）

③個別事例を通じての協働プロジェクトについて

1) 交流会・講座・プロジェクト会議

年月日	出席者数	内 容
毎月第1月曜 計12回	延べ 231名	認知症高齢者家族交流会（奇数月） 認知症高齢者家族教室（偶数月）
開催せず		男性家族介護者交流の集い 家族を介護中の男性が集い、当事者同士の情報交換や交流を行う
4.4.27 4.10.26 4.11.30 5.1.25	13名 13名 18名 21名	11・1月開催分は、高次脳機能障害者の家族交流会 ※7月開催分は、新型コロナウイルス感染症影響により、11月に開催 高次脳機能障害者を介護中の家族を対象に、情報交換や交流会を行った ※4・10月は当事者組織（アンダンテ）として2回交流会を開催
4.11.26 5.2.4	13名 11名	若い家族介護者交流会 主に50代以下の家族介護者が集い、情報交換や交流を行う
4.7.15 5.2.21	26名 36名	発達障害者の家族交流会 関係機関や障害者団体との共同で情報交換や交流を目的に開催 ※別途当事者組織（一歩の会・にじいろ）として月1回定例会を開催 （今年度は毎月オンライン出席も併用し実施）
4.10.14	17名	豊中市徘徊対応支援会議に出席

2) その他のプロジェクト、連携会議など

（ア）豊中マンションサミット交流会の開催

年月日	出席者数	内 容
4.7.10	58名 うちオンライン 出席19名	マンション住民の高齢化に伴う“認知症”“孤独死”対策 1. 基調講座「住民が高齢化するマンション、今何が求められているか」 2. 事例発表 ・独居高齢者事案 日商岩井グリーンサイドマンション ・活動事例 ガーデンフラッツ豊中旭ヶ丘 新千里桜ヶ丘メゾンシティ 3. グループ交流会
5.2.19	64名 うちオンライン 出席21名	マンション住民の高齢化に伴う“認知症”“孤独死”対策 パートⅡ 1. 基調講座「住民が高齢化するマンション、今何が求められているか」 2. 報告発表 一般社団法人大阪府マンション管理士会 豊中支部支部長 マンション管理士 炭谷 晃さん 3. 出席者交流会

（イ）9か国語の地域福祉ガイドの配布

（ウ）教育委員会との連携：スクールソーシャルワーカーとコミュニティソーシャルワーカーの連絡会 （全体会1回および7圏域ごと各1回）

（エ）ホームレスについての情報共有

（オ）徘徊者用ワッペン配付（新規0件 合計21件）

④広報啓発

1) 市社協みんなの福祉

2) Facebookによる広報啓発

⑤人材育成

1) 豊中市役所2年目の職員ボランティア研修

2) 認知症サポーター養成講座

年月日	出席者数	開催場所
5.3.10	11名	すこやかプラザ

3) 豊中市型コミュニティソーシャルワーカー（CSW）実践研修会

年月日	出席者数	内 容
4. 7. 30	28 名 オンライン出席	講義「豊中市におけるコミュニティソーシャルワーカーの概要」 「コロナ禍での新たな CSW 実践の取り組み」 グループ交流 「おはよう食堂」朝食のこども食堂 「ぐんぐんウオーク」総合事業/通所型住民主体サービス 「おれんじカフェ」認知症当事者の居場所づくり 「豊中めぐり」都市型農園・介護予防 「食のアウトリーチ」子育て世帯への宅食 「外国人支援プロジェクト」

4) CSW 研修（職員研修 別掲）

令和 4 年 5 月～令和 5 年 3 月で、毎月第 4 月曜に開催

(3) 地域福祉活動支援センター事業

地域福祉活動を推進していく拠点として「地域福祉活動支援センター」を設置し、圏域内の地域力の向上のために、地域福祉の担い手づくりや、ボランティア、地域活動の支援拠点としての機能強化を目指す。6 か所の地域福祉活動支援センターにて事業を展開した。

令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症により休止期間あり。

① 地域交流スペースの活用状況

1) 地域福祉活動支援センター来場者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
蛍 池	14	6	62	29	1	28	32	27	45	19	41	38	342
東豊中	98	105	127	66	10	96	85	99	135	94	144	157	1,216
北 丘	17	34	55	45	4	46	39	36	35	25	58	57	451
高 川	55	147	171	181	119	90	114	118	138	103	85	131	1,452
服 部	155	171	178	94	5	99	180	136	151	177	189	310	1,845
庄 本	586	849	1,029	945	190	627	993	973	844	824	1,009	1,149	10,018
総合計													15,324

新型コロナウイルス感染症による一時的な休止期間（蛍池：8 月 北丘：8 月 高川：8 月 服部：8 月）

2) 講座の開催状況

ボランティアの育成や介護予防を目的とした講座を開催。

年月日	場 所	出席者数	内 容
4. 11. 28	庄本地域福祉活動支援センター	5 名	スマートフォン体験型
4. 12. 21	高川地域福祉活動支援センター	7 名	
5. 1. 11	服部地域福祉活動支援センター	7 名	
5. 1. 26	東豊中地域福祉活動支援センター	7 名	
5. 1. 27	北丘地域福祉活動支援センター	4 名	
5. 2. 9	蛍池地域福祉活動支援センター	5 名	
5. 3. 22	服部地域福祉活動支援センター	10 名	太極拳体験講座
5. 3. 23	東豊中地域福祉活動支援センター	7 名	栄養面からみる生活習慣病予防
5. 3. 29	高川地域福祉活動支援センター	19 名	福祉落語

3) 食材配布会、安心サポーター養成校、福祉お針箱、内職広場の定期開催

	食材配布		安心サポーター		お針箱		内 職	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
蛭池	8	91	8	25	14	50		
東豊中	10	75	7	26	3	3		
北丘	8	58	6	16	5	8		
高川	9	35	4	6			11	24
服部	9	81	7	24	10	23		
庄本	9	68	5	10			10	39
合計	53	408	37	107	32	84	21	63

4) とよなか地域ささえ愛ポイント説明会

年月日	場所	参加者数
5. 3. 2	蛭池地域福祉活動支援センター	1 名
5. 3. 28	北丘地域福祉活動支援センター	1 名

5) ファミリー・サポート・センター出張説明会（別掲）

6) 交流スペース使用：新型コロナウイルス感染症により中止されたものあり

(ア) 校区福祉委員会事業

（ぐんぐん元気塾・広報部会・避難行動要支援者安否確認訓練・定例会・子育てサロンなど）

(イ) ひとり暮らし老人の会の会食会

(ウ) 福祉の店「なかま」出張店

③その他

1) 車いすの貸し出し（6 か所・15 件）

2) 校区福祉委員会対象小ネット保険の受付

(4) 生活支援コーディネーター配置事業（市受託）

介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカーと兼務）を生活圏域ごとに 1 名配置。地域でのささえあいづくりや高齢者の多様な社会参加の場づくり、地域での課題解決に向けての社会資源開発などに取り組んだ。

①第一層の取り組み

1) 第一層地域ささえあい推進協議体の開催

年月日	出席者数	主な議題
4. 6. 21	27 名 うちオンライン 出席 4 名	1. 会長・副会長選出について 2. 令和 4 年度生活支援コーディネーターの取り組み状況について 3. 意見交換
4. 10. 29	65 名 うちオンライン 出席 21 名	介護予防・生活支援フォーラム～いきいき暮らそう豊中で 1. ミニ講演「豊中の介護予防・生活支援の取り組みについて」 2. リレートーク ・ぐんぐん元気塾の取り組みについて（庄内西社会福祉協議会） ・福祉便利屋事業について（東泉丘校区福祉委員会） ・福祉お針箱の取り組みについて（お針箱サポーター） ・おれんじカフェの取り組みについて（おれんじカフェ参加者） ・コロナ禍での地域活動～配食からテイクアウトへ（熊野田校区福祉委員会） ・移送サービスの取り組みについて（社会福祉法人大阪府社会福祉事業団） ＊いきてゆくフェスと共催、安心サポーター研修としても実施
5. 3. 7	26 名 うちオンライン 出席 6 名	1. 令和 5 年度生活支援コーディネーター活動計画について 2. 第二層生活支援コーディネーターの取り組み状況について 3. 意見交換

2) 高齢者等見守りネットワーク会議の開催：令和 4 年度は実施なし

令和 4 年度新規ネットワーク参画事業所：4 事業所

3) 介護予防お助けバンクの設置（登録者：48名）

高齢者向け講座の講師登録（アロマ・ヨガなど）を受付し、地域福祉活動支援センターにおける介護予防講座の講師として活動できるよう調整している。

令和4年度は地域福祉活動支援センターにて講座を実施した。（別掲）

4) 豊中あぐりプロジェクトの運営

市内8か所の土地を活用して農業を通じた男性の社会参加の場「豊中あぐり」の取り組みを進めた。

（会員150名・年間延参加者数2,796名）

（ア）運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
4.5.18	13名	令和3年度事業報告、令和3年度決算案、監査報告、令和4年度事業計画案、令和4年度予算案、総会の役割分担について
5.3.15	10名	岡町第1菜園について、令和4年度の事業報告、令和5年度の事業計画案について

（イ）実行委員会：毎月第1火曜日（4月～3月・12回開催）

（ウ）活動・講座

貸付相談で来会された市民や「敬老の集い」プレゼント等に野菜を提供した。

岡町第1菜園の壁面に地域の子どもたち・オレンジカフェメンバーと一緒に壁絵を作成。

（エ）親子農業体験事業

年月日	参加者数	内 容
4.7.23	44名	こども野菜収穫体験（参加：地元の小学生、ファミリーサポート利用世帯） 於：岡町第1・第2菜園
4.7.26 4.8.2 4.8.9	57名	こども野菜収穫体験（参加：宅食利用世帯のこども） 於：岡町第1・第2菜園
4.10.8	37名	芋ほり体験（参加：こども宅食メンバー等） 於：あぐりパーク
4.10.15	79名	芋ほり体験、ミニ稲刈り体験（参加：児童養護施設のこどもたち、こども宅食メンバー、オレンジカフェ参加者等） 於：あぐりパーク

（オ）各菜園事業

場 所	作業日	延べ活動日	参加者数
岡町第1菜園・第2菜園	毎週火曜日	52日	1,117名
原田菜園	毎週木曜日	52日	190名
千里ガーデン	毎週水曜日	41日	142名
庄本あぐり	毎週月曜日	51日	125名
加納ファーム	毎週金曜日	51日	204名
清豊苑果樹園	毎月第3土曜日	45日	70名
あぐりパーク	毎週土曜日	51日	256名

（カ）田植え式、他

年月日	参加者数	内 容
4.6.11	31名	田植え式 於：原田菜園
4.9.25	29名	稲刈り 於：原田菜園

（キ）活動成果：収穫物の六次化

（ク）移動販売

移動販売車を活用し、校区福祉委員会主催事業の活動場所等で野菜の移動販売を実施した。

（延べ13日 延べ13か所 延べ協力者数26名）

（ケ）地域共生ホーム 豊中あぐりぷらす『和居輪居』

和居輪居朝市	9回開催
おれんじカフェわいわい	11回開催

(コ) 活動

年月日	参加者数	内 容
4.4.23	131 名	れんげまつり（参加：児童養護施設のこどもたち、こども食堂・オレンジカフェの参加者、ファミリーサポート・宅食利用世帯） 於：あぐりパーク
4.8.27 ～10.29	115 名	壁面アート（参加：宅食利用世帯のこども） 於：岡町第1菜園
4.8.27	40 名	ひまわり畑であそぼう（参加：児童養護施設のこどもたちなど） 於：あぐりパーク
4.9.3	24 名	ひまわり畑であそぼう（参加：宅食利用世帯） 於：あぐりパーク
5.1.28	82 名	凧あげ大会&かかしフェスティバル（参加：オレンジカフェ、児童養護施設のこどもたち、び〜のメンバー、ファミリーサポート等） 於：あぐりパーク

5) ビーの×マルシェの運営

スーパーマーケットがなくなった地域に他の社会福祉法人から無償提供いただいた空き店舗をもとに、小売商業団体連合会と協働でマルシェを開設し、引きこもり等の若者の就労支援の場として運営。

（ア）運営委員会：令和4年度は開催せず。

（イ）店舗内には小売商業団体連合会の参画団体の商品（お菓子・納豆・お米など）を販売。

日替わりで野菜・パン・惣菜の販売も実施。

* 平日 10：00～15：00 は引きこもり等の若者居場所づくり事業である豊中ビーの×ビーのメンバーが就労体験を実施（1名）

（ウ）店舗販売高：1,481,485 円（小売商業団体連合会販売高を含む）

（エ）交流スペースの活用

（オ）更生保護女性会子ども食堂：令和4年度は新型コロナウイルス感染症により開催せず。

6) 内職広場の実施（別掲）

豊中市在住の高齢者等の方々が、生きがいを感じて生活することができるような活動場所を提供することを目的に実施。

令和4年度はタオルたたみ及び包装などの作業を2か所の地域福祉活動支援センターで行った。

7) 道端の駅の実施

高齢者の生きがいづくりを目的に、一般高齢者やひとり暮らし老人の会や校区福祉委員会におけるふれあいサロン等で作成した手作り品を「ビーの×マルシェ」で常時販売。

8) 豊中ヒストリア

高齢者自身の生きがいづくりの一環として、戦争体験や昔の暮らしについてお話しいただいている様子を映像に収め、福祉教育に活用することなどを目的に、YouTube チャンネルで動画配信した。

9) 福祉お針箱（毎月第2・4水曜日開催）

福祉便利屋のメニューとして簡単な針仕事を受け付け有償で対応した。（1作業：400円）

活動に協力するサポーターを「お針箱サポーター」として説明会を実施し、希望者は安心サポーターとして登録した。

お針箱サポーター説明会 * 依頼受付：24件 67点（ズボンのすそ・ウエスト直し等）

年月日	出席者数	開催場所
4.4.22	16 名	すこやかプラザ多目的室

10) キッチンカーの調整

コロナ禍の地域活動の支援の一環、買物困難地域の支援の一環として、とよなかグリーンフラッグプロジェクトと協働で、地域活動にキッチンカーを派遣（7校区 1施設 26回）

11) 会議等への出席

(ア) 介護保険事業運営委員会 生活支援サービス部会 (年 2 回)

(イ) 地域ケア個別会議 (豊中市版) 各圏域年 2 回

＊別途地域ケア個別会議 (圏域版) に出席要請があれば参加

12) 広報・啓発

生活支援コーディネーターニュースの発行 (年 1 回) : 市社協広報紙と同時に全戸に配布した。

＊みんなの福祉敬老お祝い号の裏面やホームページニュースで高齢者が参加できる活動を紹介。

②第二層の取り組み

1) 福祉便利屋事業コーディネーター交流会

年月日	出席者数	開催方法	内 容
5. 3. 10	12校区	オンライン開催	各校区の現状について・情報交換

2) 安心サポーター研修会

年月日	出席者数	内 容
4. 10. 29	9 名	介護予防・生活支援フォーラム (別掲)

3) 安心サポーター養成研修 住民主体ささえあい活動 (訪問型) 研修

市内 6 か所の地域福祉活動支援センターにて月 1 回開催 (別掲)

4) 安心サポーターによる活動

(ア) くらしささえあい事業 (福祉便利屋事業、安心・見守り事業、生活支援事業) への協力。

(イ) ボランティアカフェの協力…市内 6 か所の地域福祉活動支援センターで月 1 回程度開催する。

カフェに平成 24 年 6 月から安心サポーターがボランティアとして協力。

＊令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症により実施せず

(ウ) 令和 4 年度末の安心サポーター累計登録者数 : 787 名 (実質登録者数 599 名)

5) おれんじカフェの開催

地域包括支援センターに配置された認知症支援推進員や老人介護者 (家族) の会、校区福祉委員会、民生・児童委員と協力して、各圏域でおれんじカフェを企画、開催した。

圏域	校 区	名 称	開催場所	定例日・開催回数
北西部	刀根山	裏庭 “MEME”	個人宅	第 2 水 : 10 回
	桜井谷	カフェキューピット	モカメゾン	第 3 月 : 7 回
中部	熊野田	おひさまおれんじカフェ@おひさまっこ	おひさまっこ保育園	第 2 木 : 11 回
	南桜塚	おれんじカフェ@みなさく	南桜塚会館	第 2 金 : 8 回
中西部	原田	おれんじカフェわいわい	和居輪居	第 1 金 : 11 回
	中豊島	おれんじカフェ中豊島	服部地域福祉活動支援センター	不定期 4 回
南部	庄内	おれんじカフェ庄内わいわい	庄内和居輪居	第 4 水 : 9 回 (別掲)
	庄内南	おれんじカフェ団居	個人宅	第 1 水・第 3 金 : 15 回

③第三層の取り組み

1) 住民主体ささえあい活動（通所型）：ぐんぐん元気塾

週 1 回以上のサロン活動（カフェ、手作り、頭の体操、カラオケ、麻雀など）

（体操・貯筋通帳、体力測定・評価）

※令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり

圏 域	校区名	定例日	時 間	場 所
北西部	大 池	毎週月	10：00～12：00	本町会館（2 部制）
	刀根山	毎週水	14：30～16：00	刀根山小学校多目的教室
	桜井谷	毎週木	10：00～11：00	桜井谷会館
	蛍 池	毎週木	10：00～11：00	蛍池老人憩の家ホール
	箕 輪	第 1～4 土	13：30～14：30	箕輪小学校多目的室
北中部	野 畑	第 1～4 月	13：00～14：30	向丘住宅集会所
	上 野	毎週木	10：15～12：00	堀田会館
	少 路	毎週金	13：30～14：30	緑丘会館集会室（分散開催）
	北緑丘	第 2～5 金	10：00～12：00	北緑丘団地 22 号棟集会室
		第 1 土		
	東豊中	第 1～4 金	9：30～10：30	東豊中第 2 団地集会所大洋室
	東豊台	第 1～4 木	10：00～12：00	シャレール東豊中集会所
北東部	上新田	第 1～4 金	13：00～14：00	竹林会館
	西 丘	第 1～4 木	10：00～11：00	西丘コミュニティセンター集会室
	北 丘	毎週水	13：00～14：00	北町会館 2 階
	南 丘	毎週木(奇数週)	13：30～14：30	豊千南会館集会室
		毎週木(偶数週)	10：00～11：00	
	東泉丘	毎週木	10：00～11：00	永寿園とよなか
中部	桜 塚	毎週水	10：00～11：00	くらしかん体験学習室
	南桜塚	毎週木	10：00～11：30	南桜塚会館
	克 明	毎週水	10：20～11：50	人権平和センター豊中 老人憩の家多目的室（3 部制）
	熊野田	毎週火	14：00～15：00	おひさまっこ保育園集会室
	泉 丘	毎週水	10：00～11：00	アルビス旭丘中央集会所
	緑 地	第 1・2・4 水 20 日	10：00～11：00	長興寺会館 集会室
中東部	北 条	毎週木	10：00～12：00	北条西会館（2 部制）
		毎週水	13：00～14：30	若竹中自治会館
	小曾根	第 1・3 火	9：30～10：30	南郷の家
		第 2・4・5 火	10：30～11：30	
	寺 内	毎週水	10：00～10：30	寺内会館 和室
	豊 南	第 1・3 火 第 4 水	10：30～11：30	豊南老人憩の家・豊南会館
	高 川	毎週水	10：00～11：00	高川センター
		毎週金(第 3 除く)	10：00～11：00	高川会館
中西部	原 田	毎週木	13：30～14：30	大塚会館
	中豊島	毎週月	10：00～11：30	服部地域福祉活動支援センター
	豊島北	毎週水	10：30～11：30	豊島北老人憩いの家
	豊島西	毎週木	13：00～15：00	上津島センター 2 階集会室
	豊 島	毎週水	10：00～11：40	服部南センター（2 部制）
南部	島 田	毎週木	13：00～13：30	島田センター 集会室
	野 田	毎週火	10：30～11：30	市営野田第 2 住宅集会所
		毎週木	10：00～11：00	庄内東センター
	庄内西	毎週火・金	10：30～11：30	庄本地域福祉活動支援センター
	庄内南	毎週月	13：30～14：30	島江大黒会館
合 計			36 校区	

※ぐんぐん元気塾の今後の活動に関する市のアンケート調査に協力した。（令和 4 年 12 月）

2) 住民主体ささえあい活動（訪問型）：福祉便利屋

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした有償での住民同士の助け合いの事業として、高齢者のちょっとした困りごとを、研修を受けた安心サポーターが有償で協力する。

活動内容	買い物同行・話し相手・家具の移動・電球交換・ゴミ出し分別・草むしり 荷物の入れ替え、見守り・安否確認 など
料金	15分以内 200 円（以降 15 分につき 200 円）
事前準備	高齢者のニーズ調査の実施（困っていること・協力できることについて・ニーズや担い手の掘り起こし）・安心サポーター研修の受講
実施校区	コーディネーター配置：大池、刀根山、上野、少路、北緑丘、東豊台、東丘、北丘、東泉丘、南桜塚、泉丘、原田、豊島、豊島西、島田、野田 コーディネーター配置なし：寺内、高川 広報啓発：蛍池、野畑、克明、熊野田、緑地、北条、豊南 計 25 校区
アンケート調査実施等準備中の校区	アンケート実施校区 1 校区：桜井谷 サポーター募集啓発 1 校区：西丘

＊福祉なんでも相談にて依頼を受付

令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり

住民主体ささえあい活動実施状況まとめ（R5.3月末現在）

住民主体ささえあい活動（通所型）

圏域	校区	登録者数	内訳		介護度					スタッフ数	開始月	開催回数	参加者合計	1回あたり参加者数	備考
			男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護	不明						
北西部	大池	32	2	30	30	0	0	0	2	8	H29.10	39	764	20	2部制実施
	刀根山	60	6	54	57	1	2	0	0	20	H29.6	40	728	18	
	桜井谷	31	1	30	31	0	0	0	0	6	H30.1	41	739	18	
	蛍池	72	5	67	72	0	0	0	0	4	H30.4	42	2,281	54	
	箕輪	75	6	69	72	3	0	0	0	37	H29.11	43	1,389	32	
	野畑	35	4	31	26	5	2	2	0	10	H29.7	41	1,200	29	
北中部	上野	38	5	33	24	9	1	1	3	9	H29.10	38	819	22	2部制実施
	少路	81	1	80	74	5	2	0	0	17	H30.5	44	678	15	
	北緑丘	131	35	96	120	6	4	1	0	11	H29.10	51	2,319	45	2部制実施
	東豊中	40	2	38	38	0	2	0	0	6	H30.1	41	1,003	24	丁目ごと分散実施
	東豊台	82	4	78	66	11	3	2	0	24	H30.5	40	2,080	52	ぐんぐんウォーク実施
	上新田	16	0	16	15	1	0	0	0	15	R4.11	20	143	7	
北東部	西丘	112	18	94	39	1	3	2	67	17	H29.9	35	772	22	
	北丘	120	12	108	110	9	1	0	0	0	H29.7	88	1,270	14	2部制実施
	南丘	36	4	32	35	1	0	0	0	6	H29.6	41	492	12	
	東泉丘	31	3	28	27	4	0	0	0	7	R4.10	21	283	13	
	桜塚	52	9	43	44	4	3	1	0	2	H29.7	37	1,389	38	
	南桜塚	18	0	18	18	0	0	0	0	3	H29.4	35	493	14	
中部	克明	55	5	50	49	4	2	0	0	3	H30.2	43	1,176	27	3部制実施
	熊野田	25	3	22	22	3	0	0	0	4	H31.4	38	650	17	
	泉丘	127	9	118	119	5	1	2	0	13	H30.6	43	1,486	35	
	緑地	56	10	46	29	3	3	1	20	10	R1.10	40	511	13	
	北条（西会館）	40	6	34	38	2	0	0	0	5	H31.4	46	1,155	25	
	北条（若竹中）	13	1	12	11	1	1	0	0	4	R2.10	41	389	9	
中東部	小曽根	50	1	49	49	0	0	0	1	15	H29.4	44	1,817	41	2部制実施
	寺内	67	2	65	44	0	0	1	22	6	H29.10	41	530	13	
	豊南	51	3	48	49	0	1	1	0	6	H30.4	24	596	25	
	高川	36	0	36	36	0	0	0	0	3	H30.8	70	1,101	16	2カ所で実施
	原田	30	3	27	25	3	1	1	0	6	H29.8	36	363	10	2部制実施
	中豊島	16	0	16	16	0	0	0	0	2	R3.4	43	513	12	
中西部	豊島北	95	9	86	76	9	4	6	0	11	H29.10	67	791	12	週2回に分けて実施
	豊島西	86	23	63	79	6	1	0	0	5	H29.10	47	1,781	38	
	豊島	34	1	33	30	0	0	0	4	6	H29.7	41	697	17	2部制実施
	島田	40	6	34	37	3	0	0	0	4	H29.7	39	985	25	
	野田（東センター）	23	3	20	22	1	0	0	0	5	H29.12	42	760	18	
	野田（野田住宅火）	29	6	23	27	1	0	1	0	7		47	917	20	
南部	庄内西	79	5	74	73	4	1	1	0	3	R1.9	90	3,790	42	
	庄内南	20	0	20	13	1	2	0	4	10	H31.4	36	514	14	
	36校区	2,034	213	1,821	1,742	106	40	23	123			1,655	39,364		

住民主体ささえあい活動（訪問型）

圏域	校区	登録者数	内訳		介護度							コ－ディネーター数	開始月	相談件数	対応件数	安心サポーター数
			男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護	不明							
北西部	大池	65	13	52	51	0	0	1	13	1	1	1	R1.8	19件	19件	20名
	刀根山	53	13	40	32	5	3	1	12	1	1	1	R1.10	22件	23件	24名
	上野	42	5	37	0	3	0	0	39	1	1	1	H29.11	15件	11件	20名
	少路	30	4	26	20	7	0	1	2	1	1	1	H30.9	9件	9件	8名
北中部	北緑丘	38	8	30	21	4	5	7	1	1	1	1	H30.9	16件	16件	5名
	東豊台	28	9	19	5	3	2	3	15	1	1	1	H31.2	20件	19件	3名
	東丘	60	13	47	59	0	0	1	0	1	1	1	R1.4	31件	22件	13名
	北丘	170	8	162	151	5	0	0	14	1	1	1	H29.4	26件	25件	18名
北東部	東泉丘	19	3	16	14	3	0	0	2	2	2	2	R1.8	10件	9件	16名
	南桜塚	31	13	18	25	3	1	1	1	1	2	2	H29.11	6件	4件	16名
	泉丘	75	14	61	60	5	3	6	1	1	1	1	H30.11	35件	30件	25名
	寺内	11	1	10	8	1	1	0	1	1	0	0	H30.10	4件	3件	14名
中東部	高川	6	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	H30.10	1件	0件	10名
	原田	82	14	68	59	11	6	6	0	2	2	2	H29.11	19件	16件	11名
中西部	豊島西	17	7	10	5	0	0	0	12	1	1	1	R2.1	10件	7件	10名
	豊島	26	4	22	21	1	1	3	0	1	1	1	H30.7	12件	10件	6名
	島田	15	2	13	9	2	3	1	0	1	1	1	H30.11	12件	12件	10名
南部	野田	11	3	8	7	1	0	1	2	0	0	0	R1.7	10件	7件	10名
	合計	779	134	645	553	54	25	32	115	18				277件	242件	239名

事前準備 アンケート調査

圏域	校区	調査期間	配布方法	備考
北西部	桜井谷	R5.4.6～4.15 4.15～4.28	各戸配布投函	校区内5カ所で回収（5,000枚配布） 校区内6カ所で回収（6,000枚配布）
	豊南	R4.4.15～4.28	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	地区会館にて回収 2,500枚配布
合計	2校区			

事前準備 安心サポーター研修

圏域	校区	実施日	登録者数
北東部	西丘	11.18	22人
合計	1校区		

広報啓発：蛭池、野畑、克明、熊野田、緑地、北条、豊南（7校区）

(5) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業「福祉総合相談支援事業」業務（市受託）

地域共生推進員を配置することにより、分野を超えたつながりを強化するとともに地域共生理念の普及を図ることで、地域包括ケアシステム豊中モデルの構築に寄与し地域共生社会の実現につなげることを目的に実施。

①地域共生推進プロジェクト実行委員会

年月日	出席者数	内 容
4. 8. 4	12 名 うちオンライン 出席 7 名	1. 実行委員会について 2. 「外国人支援と福祉の連携プロジェクト」について 3. 「学校と福祉の連携プロジェクト」について 4. 庄本マルシェについて 5. 地域共生推進サポーター、庄内和居輪居について
5. 2. 1	12 名 うちオンライン 出席 5 名	1. 実行委員会について 2. 「学校と福祉の連携プロジェクト」について 3. 「外国人支援と福祉の連携プロジェクト」について 4. 庄内和居輪居について 5. 新規プロジェクトについて

1) 既存ネットワーク会議などへ出席し現状と課題の把握

- (ア) 豊中市地域包括ケアシステム推進総合会議（共同事務局、年 2 回）
- (イ) 豊中市多機関協働推進会議（年 2 回）
- (ウ) 地域福祉ネットワーク会議（7 圏域各年 2 回）
- (エ) CSW 連絡会（月 1 回）
- (オ) SSW と CSW の連絡会（全体会 1 回）

②課題に応じたプロジェクトを設置し関係機関・団体等と協力して課題解決に向けた活動に取り組む

1) 外国人支援と福祉の連携プロジェクト

年月日	出席者数	内 容
4. 10. 19	7 名 うちオンライン 出席 3 名	1. 令和 3 年度の報告 2. 今年度の取り組み状況・予定について 3. 意見交換

- (ア) とよなか国際交流協会との外国人支援に関する多機関連携について他市への実践報告に協力
- (イ) フットサル交流会の実施

年月日	参加者数	内 容
4. 12. 9	50 名	ベトナムからの技能実習生と、日本人有志のメンバーでフットサルの交流試合を開催。会場近隣のベトナム人親子や技能実習生研修施設の関係者も招待した。

- (ウ) 外国人親子への参加型イベントの案内
あぐりパークでの野菜収穫体験や芋ほりに招待
- (エ) 食材支援を通じたつながり作り
とよなか国際交流協会や夜間中学、技能実習生研修施設などを通じて配布。
令和 4 年度からはウクライナからの避難世帯への配布を実施。

2) 学校と福祉の連携プロジェクト

年月日	出席者数	内 容
4. 8. 4	5 名 うちオンライン 出席 1 名	1. 実施要綱の変更について 2. 令和 3 年度の報告について 3. 今年度の取り組みについて 4. 意見交換

- (ア) 市立小・中学校を全校訪問しコミュニティソーシャルワーカーとの早期連携を呼びかけた。
小学校については主任児童委員の協力を得て一緒に訪問することができた。
- (イ) 「学校と福祉をつなぐ事例集」を学校と連携し早期発見から支援へ円滑につなぐことを目的に発行し、学校および関係機関等に配布した。

③地域共生推進フォーラムの開催

地域共生社会の理念を広く普及し、実現に向けた地域の基盤づくりを進めるために実施。

(ア)「外国人市民と地域で共に」

年月日	参加者数	内 容
4. 5. 19	115 名 うちオンライン 参加 78 名	1. ミニ講演「外国人市民と地域で共に」 ～誰一人も“ひとりぼっち”にしないまちづくりをめざして～ 講師：大阪大学 特任教授 榎井 縁さん 2. リレートーク「多文化共生社会を考える」 報告者：国際交流の会とよなか 葛西 芙紗さん・海野 バティさん とよなか国際交流センター 朴 貞淑さん ジャダ ロナ ジュアン ディスデリオさん 第四中学校夜間学級教頭 島村 宏二さん 大阪大学留学生 汪 穎さん 豊中市人権政策課 野邊 樹人さん コメンテーター：大阪大学 特任教授 榎井 縁さん コーディネーター：豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子

(イ)「学校と福祉の連携」

年月日	参加者数	内 容
4. 8. 23	141 名 うちオンライン 参加 118 名	1. ミニ講演「学校と福祉の連携・協働」 ～多職種連携と地域協働の今日的意義～ 講師：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん 2. 実践報告「子ども宅食による食のアウトリーチ」 報告者：豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子 3. リレートーク「地域で育てる・地域で見守る」 報告者：豊中市第4地区主任児童委員連絡会代表 西村 栄一さん 南桜塚校区福祉委員会会長 永井 敏輝さん 豊島西校区福祉委員会 橋谷 和美さん 泉丘小学校校長 浅田 正志さん コメンテーター：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん コーディネーター：豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子

(ウ)「地域共生社会の実現に向けて」

年月日	参加者数	内 容
4. 11. 22	133 名 うちオンライン 参加 90 名	講演「地域共生社会の実現に向けて」 講師：日本福祉大学 教授 原田 正樹さん ＊小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会全体会としても実施

④地域共生推進サポーター

「小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会」を設置し、小ネット活動従事者（校区福祉委員や民生・児童委員）等を地域共生推進サポーターに位置づける。多様な対象に向けた交流など地域活動に地域共生の考え方を取り入れることを目指す。

⑤庄本マルシェ

庄本複合施設において地域の買物を応援するとともに、南部再編に伴う障害者施設の販売支援を図る。商品の提供は豊中市小売商業団体の協力を得て実施した。

実施日時	実施回数	延べ集客数	合計売上金額
第2、第4金曜 11時～13時	21回 (中止2回)	455名	野菜・食品・障害者施設の販売商品 (パン・クッキーなど) 334,330円

⑥神吉コモンリビング「庄内和居輪居」

オレンジカフェ庄内わいわい	7回開催
庄内校区福祉なんでも相談窓口	4回開催
運営委員所属団体へ貸出	4回

⑦庄内和居輪居運営委員会：令和4年度は開催せず。

(6) 生活困窮者自立支援事業

地域のネットワークを活用し、潜在している困窮者（ひきこもり、ホームレス、多重債務、貧困など）の早期発見、また、CSW に寄せられる横断的継続的支援が必要な相談ケースや、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の中でも総合支援資金の延長、再貸付を希望される方には自立相談支援機関による支援が必須となっており、プランを作成し、伴走支援を行った。

また、豊中市環境部減量計画課の呼びかけによるダイエーやコープこうべ、光洋などの協力を得た店頭での食材回収やボランティアセンターが実施するフードドライブ、豊中市環境部家庭ごみ事業課が実施する臨時ごみリユース事業で収集した家具等を困窮者支援に活用。

新型コロナウイルス感染症の影響で困窮した状況に対応できるように取り組んだ。

人員体制	主任相談支援員：1名 相談支援員：9名	
新規相談受付件数	1,259件	
プラン件数	初回プラン策定件数：834件	
対応件数	延べ12,635件	
	物品食材支援	124件
	物件情報提供	40件
	善意銀行による支援（金銭・リユースなど）	39件
	社会貢献事業	4件
	物件売却相談	8件
定例会議	所内会議：随時実施／支援調整会議：月1回実施	

①生活困窮者・社会的孤立者の早期発見・支援のための検討会議

年月日	出席者数	内 容
5.2.14	21名 うちオンライン 出席1名	オンライン開催と会場での同時開催 事業報告・実績報告・事例紹介・支援会議について・意見交換

②臨時ゴミのリユース・フードドライブについて（再掲）

1) 臨時ごみのリユース（豊中市環境部との連携：5件）

2) フードドライブの実施・協力について（豊中市環境部との連携：計64回 総重量6207.0kg）

事業所名	店 名	年月日	イベント名
生活協同組合 コープこうべ	コープ桜塚	4.5.22	泉丘校区市民体育祭
	コープ東豊中	4.10.23	泉丘公民分館文化祭
	コープ蛍池	4.10.23	桜塚公民分館文化祭
	計24回	4.10.28	市役所でのオフィスフードドライブ
ダイエー	豊中駅前店	4.11.13	第11回みんなでワイワイ さんあいイベント
	曽根店	4.11.20	新田南公民分館文化祭 (にこにこフェスティバル)
	グルメシティ庄内店	5.2.13 ～2.17	新田小学校 校内フードドライブ
光洋	計18回		
	[KOHYO]		
	阪急曽根店		
	SENITO店		
	[マックスバリュ]		
	豊中緑丘店		
	千里南町プラザ店		
光洋	[ピーコックストア]		
	千里中央店		
	計15回		

3) くるくるパントリーの実施（計12回実施）

フードドライブで集まった食材を子ども食堂や校区福祉委員会活動で活用してもらうために、毎月第4水～金に希望団体に分配する。（延べ168団体に支援を実施）

4) ココワーク野菜ボックスの実施（企業との連携）

住友ファーマより特例子会社ココワークで作られた水耕栽培の野菜を寄付いただき、子ども食堂ネットワーク参画団体に分配する取り組みを令和3年2月より開始。（延べ44団体に支援を実施）

5) Pasco のパンの分配を実施（企業との連携）

敷島製パンからの寄付物品（余剰品：パン）を子ども食堂ネットワーク参画団体に分配する取り組みを令和3年11月より開始。第2、4月曜日に分配。（延べ86団体に支援を実施）

6) マリンフード製品の分配を実施（企業との連携）

寄付物品（チーズ、マーガリン、バター、ホットケーキ等）を不定期で子ども食堂ネットワーク参画団体やこども宅食事業対象者に分配する取り組みを令和4年10月より開始。
（延べ23団体、82世帯に支援を実施）

(7) アウトリーチ等の充実による自立相談支援事業（市受託）

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関におけるアウトリーチ等の充実を行い、社会参加に向けたより丁寧な支援を必要とする方への支援を強化するもの。

対応ケース：156件・対応回数：1,390回

研修会の実施（別掲 令和4年5月～令和5年3月に、毎月第4月曜で開催）

(8) 子ども宅食事業

新型コロナウイルス感染症の影響で市内の子ども食堂などの開催が困難になり、子育て世帯の見守りがなかなかできない状況を鑑み、コミュニティソーシャルワーカーが相談を受けている世帯を対象に、見守り宅食や寄付食品による支援を通じて情報提供や生活支援を行う。食事については、社会福祉法人愛和会の社会貢献活動の一環として無償で提供を受けた。（令和2年10月～）

実施回数：47回（1,547食）・対象世帯：122世帯・延べ配布世帯：955世帯

(9) 子どもの居場所ネットワーク事業

子どもの居場所づくりに取り組む団体同士のネットワークを作り、子ども食堂MAPを作成・配布した。

①とよなか子ども食堂ネットワーク

さくら食堂（桜塚校区福祉会）	庄内南みんなの食堂（庄内南校区社会福祉協議会）
みんなの食堂（野畑校区福祉委員会）	たかがわ★みんなのひろば（高川校区福祉委員会）
どんぐり（北丘校区福祉委員会）	ローズコミュニティ・緑地子ども広場（社会福祉法人 愛和会）
楽八親子・子ども食堂（有限会社 楽八）	ぐーてん子ども食堂（NPO 法人 ZUTTO）
蛍池こども食堂（蛍池こども食堂実行委員会）	千里中央子ども食堂（千里中央子ども食堂をはじめようの会）
まんぷくほ〜む（まんぷくほ〜む実行委員会）	おかまち子ども食堂（NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ居場所づくりプロジェクト「ループ」）
団樂子ども食堂（団樂長屋プロジェクト）	豊中子ども食堂（多世代ネットワーク Lab）
かるがも食堂（豊中地区更生保護女性会）	豊中みらい広場（豊中みらい広場）
ココカラ食堂（大阪府社会福祉事業団 庄内介護予防センター）	和 ZEN CAFÉ 子ども食堂（和 ZEN CAFÉ）
ひだまり子ども食堂（社会福祉法人あけぼの会羽鷹池ひだまり保育園）	和居輪居こども食堂（豊中めぐりプロジェクト・団塊塾とよなか）
社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会	ご飯にしましょ！Cafe（庄内西ドリームキッズ）
つながる食堂 Yiva（NPO 法人つながるいのち）	ぶどうの実（NPO 法人シャロームぶどうの実）
南桜塚こども食堂（南桜塚校区福祉委員会）	ごはん処オカエリ（シンママ応援団とよなか）
二葉パンダ食堂（二葉パンダ食堂）	楽習@ガラクタハウス（楽習ガラクタハウス）
おおぞら子ども食堂（社会福祉法人大阪府社会福祉事業団）	てにしフレンド（豊島西校区福祉委員会）
一般社団法人とよなか人権文化まちづくり協会	たんぽぽ食堂（北条たんぽぽの会）
計 32 団体 （ ）は主催団体名	

②子ども食堂ネットワーク会議

年月日	内 容	参加団体
5.1.18 オンライン開催	「豊中市子ども食堂ネットワーク報告及び交流会」 1. 各食堂の取り組み紹介 2. 助成金案内 3. 交流会	10 団体

③学習支援の取り組み

名 称	場 所	延べ実施回数	子ども出席者数(延べ)	その他出席者数(内訳)
わいわい学習支援	すこやかプラザ	56 回	56 名	56 名 (学習支援ボランティア・学生ボランティア)
地域で学習会 (豊島西校区福祉委員会)	利倉西センター	13 回	73 名	20 名(学習支援ボランティア) 70 名(校区福祉委員)
あいわこどもひろば (愛和会との共催)	高川地域福祉 活動支援センター	11 回	174 名	141 名(愛和会スタッフ) 36 名(市社協) 5 名(学習支援ボランティア)

＊参加対象は CSW 相談対応の児童(小学生・中学生等)

6. 各種相談事業について

(1) 心配ごと相談事業 (新型コロナウイルス感染症により職員対応分あり)

①実施日 毎週月・木曜日 13 時～15 時 30 分

②相談員 6 名(民生・児童委員、学識経験者)

1) 開設日数・利用者数等

開設日数	利用者数	延べ相談件数
相談員対応：70 日 職員対応：23 日	52 名	77 件

2) 相談の内容

相談事項	件 数	相談事項	件 数	相談事項	件 数
生 計	2	健康・衛生	3	心身障害者(児)福祉	1
年 金	0	医 療	4	母子福祉・父子福祉	0
職業・生業	1	精神衛生	13	老人福祉	11
住 宅	2	人権・法律	0	苦 情	6
家 族	25	財 産	0	事 故	0
結 婚	0	児童福祉・母子保健	0	その他	9
離 婚	0	教育・青少年	0		

(2) 年金・保険相談事業 (第 2・4 木：13 時～15 時)

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：17 日	6 名	6 件

(3) 障害年金相談 (6 月・10 月・2 月実施)

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：5 日	13 名	14 件

(4) 介護相談 (毎週水：13 時 30 分～15 時 30 分)

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市老人介護者(家族)の会役員対応：0 日 職員対応：49 日	3 名	3 件

(5) 精神障害者生活相談（毎月第4火：13時～15時30分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市精神障害者家族会ゆたか会対応：9日 職員対応：2日	3名	3件

(6) 介護サービスの悩みごと相談窓口（毎週金：13時～15時30分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
介護サービス相談員対応：46日 職員対応：5日	5名	5件

(7) 会議の開催状況 ふれあい福祉センター相談員連絡会の開催

年月日	出席者数	主な議題
4.6.6	10名	相談事業実施状況の報告と市社協相談事業との連携について 相談委員同士の情報交換

7. ボランティア活動と育成について

ボランティアセンターを充実し、ボランティアスクールの継続とボランティアグループの連絡調整などを通じて、福祉意識の高揚と需給調整機能の整備に努めた。

(1) 登録ボランティア

①登録状況

	令和4年度	参考 令和3年度
登録者数	588名	583名
男 性	194名	194名
女 性	394名	389名

1) ボランティア相談数 3,326件

（内訳：情報提供等 3,175件 令和4年度ボランティア登録 79件 活動依頼受付件数 72件）

2) 校区别登録状況

校区名	登録者数	校区名	登録者数	校区名	登録者数
大 池	35名	克 明	23名	北 条	14名
刀根山	30名	上新田	24名	寺 内	8名
桜井谷	32名	熊野田	21名	豊島北	11名
野 畑	13名	泉 丘	14名	豊島西	7名
上 野	38名	東 丘	5名	豊 島	14名
少 路	9名	西 丘	10名	豊 南	2名
北緑丘	12名	南 丘	9名	高 川	12名
東豊中	8名	北 丘	2名	庄 内	11名
東豊台	10名	東泉丘	9名	島 田	4名
蛭 池	20名	原 田	18名	野 田	8名
箕 輪	14名	緑 地	10名	庄内西	3名
桜 塚	14名	中豊島	17名	庄内南	5名
南桜塚	19名	小曾根	5名	千 成	4名
				市 外	64名
				合 計	588名

3) 活動状況

活動依頼受付件数	72 件
活動内訳	活 動 52 件
	制度紹介 6 件
	調整中 0 件
	調整つかず 6 件
	相談のみ 5 件
	その他 3 件
	校区ボランティア部会の紹介 0 件

4) 月別活動状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
活動回数	134	111	127	127	33	126	134	141	144	118	130	118	1,443
延べ活動者数	177	180	175	168	51	198	213	241	211	175	171	174	2,134

②活動内容

ニーズ内容		活動件数	活動回数	延べ活動者数
在 宅	1. 高齢者	8	8	10
	2. 障害者	1	1	3
	3. 児童	3	7	7
施 設	1. 高齢者	13	110	132
	2. 障害者	3	18	18
豊中市社会福祉協議会		1	1	7
子育て関係（健診・保育・保育園・幼稚園）		0	0	0
行政（体験学習を含む）		18	154	163
当事者組織		0	0	0
その他	1. 手作り介護用品	5	5	5
	2. 地域活動団体・校区	3	3	4
	3. 友愛電話訪問	87	788	209
	4. 歌体操	32	32	78
	5. ビデオ撮影	1	1	1
	6. ホームページ・Facebook 更新	17	17	85
	7. ユー・あい号による送迎	37	37	38
	8. 学習支援	69	69	83
	9. 年賀状作成ボランティア	4	4	54
	10. 登録 VG 定例会	125	125	1,145
	11. フードドライブ受付・仕分け	36	36	60
	12. 上記以外	2	27	32
合 計		465	1,443	2,134

③友愛電話訪問

対象者	延べ活動日数	延べボランティア数	総電話訪問数
84 名	41 日	209 名	788 名

*従来より広い場所で密を避け、電話機の個別使用と消毒を徹底して活動を行った。

④福祉車両「ユウあい号」の利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
依頼校区数(校区)	3	4	4	4	0	4	3	4	4	3	3	3	39
活動回数(回)	4	5	4	2	0	4	3	5	5	2	1	2	37
延べ活動者数(名)	4	5	5	2	0	4	3	5	5	2	1	2	38
延べ利用者数(名)	10	12	10	9	0	10	3	10	9	2	7	7	89
走行距離(km)	78.6	87.0	72.0	46.7	0	64.0	43.9	73.0	78.4	29.0	18.8	47.0	638.4

※新型コロナウイルス感染症により、8月は校区活動中止により送迎なし

⑤年賀状ボランティアの実施状況

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員(807名)へ手作り年賀状を作成した。

11月10, 21, 24日、12月8日の計4日間で、延べ54名の市民ボランティアが参加した。

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、人数制限をして完全予約制とした。

⑥新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) フードドライブの実施

月1回ボランティアセンターでフードドライブを実施し、食材の受付や仕分け等に登録ボランティアグループの有志が協力した。(延べボランティア数: 60名)

2) オンラインの活用

新たにボランティアセンター「ぶらっと」のFacebookページを作成し適宜更新。

会議、災害支援訓練時にオンラインやLINE、グーグルフォームを活用した。

(2) ボランティアセンターぶらっとの運営

ボランティアセンターの利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数(日)	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243
来客者数(名)	205	191	216	202	125	221	213	249	204	177	220	193	2,416
登録者数(名)	7	6	14	7	8	6	8	5	5	4	5	4	79
相談件数(件)	206	156	244	214	231	211	297	323	230	252	315	496	3,175

(3) 会議等の開催状況

①地域ボランティア活動推進委員会

年月日	出席者数	主な議題
4. 6. 15	13名 うちオンライン出席1名	1. 正・副委員長の選出について 2. 令和3年度ボランティアセンター事業報告について 3. 令和4年度ボランティアセンター事業計画について 4. 善意銀行の運営について

②ボランティアセンターだより編集委員会

年4回(1回は書面会議)開催し、ボランティアセンターだよりの企画・校正等を行った。

(4) ボランティアの組織化状況

①登録ボランティアの組織化

グループ名	活動内容	会員数	定例会	回数
手作り介護用品製作グループ 「小さな手」	手づくり介護用品の作成、介護者(家族)の会事業の支援	14名	第2木 第3木	13回
外出介助グループ 「みちるべ」	外出支援ボランティア活動(散歩の付き添いなど) 車いす・アイマスク体験講師	12名	第4金	10回
友愛電話訪問グループ 「聴くの会」	ひとり暮らしの高齢者への友愛電話訪問の実施	23名	第4木	9回
高齢者介護支援グループ 「ステッキ」	高齢者の外出介助、話し相手 インスタントシニア体験講師	12名	第3水	7回

子育て支援・家事援助グループ 「そよかぜ」	1歳半健診のお手伝い 家事支援、子育て支援	7名	第3火	8回
ビデオ撮影グループ 「ズームイン」	映像による福祉活動の記録 啓発	2名	第2火	2回
運転ボランティアグループ 「豊中アッシー」	福祉車両「ユウあい号」を 使った送迎	9名	第3木	11回
青少年ボランティアグループ 「つばみ」	障害者・児への支援 施設での活動、イベント手伝い	15名	第2木	—
いきいき歌体操グループ 「さわやか」	歌体操を通じてお年寄りや 障害者の健康増進を図る	20名	第2火 第3水 第1日 第3日	43回
パソコンボランティアグループ 「アクセス」	ボランティアセンターホーム ページ、Facebookの更新	5名	第1水 第3水	20回
農業ボランティアグループ 「団塊塾とよなか」	農業、園芸等のお手伝いを 通じての地域ボランティア 活動	3名	第4水	—
11グループ		122名		123回

②登録ボランティアグループリーダー会

毎月第2金曜日に市社協登録ボランティアグループの代表が互いのグループ活動や状況について情報交換を行うために開催。(年11回開催)

③豊中市社協ボランティア団体連絡会への支援

市内のボランティアグループの情報交換や連携を目的として豊中市社協ボランティア団体連絡会を結成し、連絡会議や第30回ボランティアフェスティバルを実施した。

1) 豊中市社協ボランティア団体連絡会の開催

加盟団体間の情報交換や連携活動の促進、会員相互の交流、ボランティア活動の啓発事業企画・実施などを目指し開催。(41団体が参画)

連絡会	年3回開催
役員会	年1回開催
ボランティアフェスティバル実行委員会	年2回開催
ボランティア冊子編集委員会	年2回開催

2) ボランティアフェスティバルの開催(設立30周年記念事業)

市内のボランティアグループの交流やボランティア活動の啓発を目的に第30回ボランティアフェスティバルを令和4年11月23日に服部緑地野外音楽堂で実施。(参加者数:508名)

3) 大阪府市町村ボランティア連絡会への参画

大阪府の市町村ボランティア連絡会に参画し、情報交換を目的に研修会、交流会などに参加した。

④市社協災害支援ネットワーク

阪神・淡路大震災の教訓を活かし、緊急時における市民の協力体制を整備していくために結成し、活動を行っている。(37団体が参画)

1) 市社協災害支援ネットワーク会議

令和4年度災害支援の取り組み、市社協災害支援訓練の実施について報告を行った。

2) 災害支援訓練の実施

年月日	場 所	内 容
5.1.14	すこやかプラザ1階多目的室 すこやかプラザ2階会議室 市社協本部 ボランティアセンター 「ぷらっと」	阪神・淡路大震災、大阪北部地震の教訓を活かし、緊急時における市民の協力体制の整備や震災の教訓を風化させないために、災害時訓練を実施。 コロナ禍での災害を想定し、災害ボランティアセンターの感染症対策や、ICT活用による情報共有を行った。

- 3) 災害支援研修会の実施
災害支援訓練を実施したため中止。
- 4) 災害等への支援について
 - ①令和 4 年 8 月豪雨災害への支援
令和 4 年 8 月の豪雨により全国的に甚大な被害をもたらした。
市社協として支援活動を実施した。(別掲)
 - ②令和 4 年台風 15 号災害への支援
令和 4 年台風 15 号により全国的に甚大な被害をもたらした。
市社協として支援活動を実施した。(別掲)

(5) 豊中市社協ボランティアバス事業

新型コロナウイルス感染症により実施せず。

(6) 3.11 復興支援のつどい

令和 5 年 3 月 10 日に豊中市文化芸術センターにて市社協並びに市社協に参画いただいている各種団体とともに、震災により犠牲となった方に祈りを捧げ、今後の継続した支援を誓うライトアップ点灯式を開催。

大槌高校生徒と桜塚高校の生徒がオンラインで交流。翌日には被災地物産展も開催した。

(7) ボランティアスクール関係

- ①ボランティア体験プログラム関係
 - 1) ボランティア体験プログラム：実施日数 5 日 参加者数 7 名
 - 2) ボランティア受入施設連絡会：新型コロナウイルス感染症により実施せず
- ②ボランティアはじめま専科：新型コロナウイルス感染症により実施せず

(8) 小・中学校ボランティア体験の協力

学校へのボランティア体験学習・支援状況

- ①講師ボランティアの調整：依頼 15 回（延べ 16 団体）
- ②体験学習用機材の貸出：22 件（車いす、アイマスク、白杖、インスタントシニア装具等）
- ③社協職員による講演：4 回

新型コロナウイルス感染症拡大により、対面からオンライン開催に変更して実施したところもあった。中学校では社協職員の講演を聞いて自分たちでできることを考え、生徒有志がフードドライブを企画。全校生徒に呼びかけ、集まった食材を社協で寄付として受け付けた。

(9) 活動援助

体験学習用機材の貸出（対象：小中学校、高校、施設等）：延べ貸出件数 27 件

(10) ボランティア保険の加入状況

保険名	加入者数	加入件数
ボランティア保険	4,046 名	240 件
ボランティア市民活動行事保険	30,984 名	666 件
非営利・有償活動団体保険	12 名	2 件
移送中事故傷害保険	5 名	1 件

(11) 調査・研究活動

- ①ボランティアグループ概要調査(4. 4. 15～5. 20)：市内のボランティアグループの活動状況について。

(12) 広報啓発活動

ボランティアセンターだよりの発行（10月・3月）：各3,000部

ボランティアってなあにの発行：800冊

(13) とよなか地域ささえ愛ポイント事業（市受託）

元気な高齢者（介護保険第1号被保険者）が何らかの支援が必要な高齢者等への支援活動を行うことで、自身の介護予防の推進を図り、ポイントを付与することで参加意欲を高め、高齢者同士のささえあいによる新たな地域福祉の人材育成につなげることを目的に実施する。

登録状況	1,128名 (令和4年度新規登録者数101名・内ボランティア経験なし55名、累計591名)
説明会実施状況	第1月曜日・第4火曜日定例開催（24回開催 参加者数 合計81名） 出張説明会：2回開催 合計2名参加
受入れ施設等の登録状況	介護保険施設等 98施設 校区福祉委員会 36会 市社協ボランティアセンター
施設及び校区福祉委員会への活動調整件数	12件（相談：1件、調整済み：10件、保留：1件）

①とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会

「とよなか地域ささえ愛ポイント事業」について、円滑に事業推進することを目的に年2回予定していたが、新型コロナウイルス感染症により1回のみの開催。

年月日	内 容	出席者数
5.3.22	1. 委員長・副委員長の選出について 2. 令和3年度事業実施報告について 3. 令和4年度事業実施状況 4. 来年度事業について 5. その他（意見交換）	17名

②研修会

年月日	場 所	内 容	出席者数
5.2.1	地域共生センター 大会議室 オンライン開催	講演：『「話すこと」と『聞くこと』 ～ボランティアを楽しむために～』 講師：NPO 法人介護支援の会 松原ファミリー 理事 佐瀬 美恵子さん	215名 うちオンライン出席 152名

③活動支援金申込み状況

合計575名、1,852,200ポイント

ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数
100P	0名	1,100P	6名	2,100P	3名	3,100P	3名	4,100P	4名
200P	24名	1,200P	20名	2,200P	16名	3,200P	7名	4,200P	8名
300P	4名	1,300P	3名	2,300P	4名	3,300P	2名	4,300P	3名
400P	14名	1,400P	11名	2,400P	20名	3,400P	5名	4,400P	4名
500P	5名	1,500P	2名	2,500P	2名	3,500P	2名	4,500P	7名
600P	14名	1,600P	14名	2,600P	5名	3,600P	6名	4,600P	5名
700P	9名	1,700P	3名	2,700P	3名	3,700P	1名	4,700P	5名
800P	9名	1,800P	19名	2,800P	6名	3,800P	8名	4,800P	4名
900P	4名	1,900P	0名	2,900P	1名	3,900P	1名	4,900P	1名
1,000P	16名	2,000P	17名	3,000P	10名	4,000P	6名	5,000P	229名
合 計									575名

④広報・啓発

- 1) 豊中市社協ホームページ
- 2) 市社協ボランティアセンター「ボランティア募集」に事業案内掲載
- 3) 市報「広報とよなか」隔月で説明会案内を掲載
- 4) 啓発用リーフレット配布
- 5) ニュースの発行：年1回（1,300部）

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

活動説明用動画を使用し、説明会・出張説明を実施。

8. 在宅生活の支援について

(1) 市社協くらしささえあい事業

新規相談件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業全般	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
サポーター希望	0	6	15	4	2	12	8	15	3	5	2	10	82

①生活支援事業

住民参加型の有料（非営利）在宅福祉サービス。

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による社会奉仕活動。

1) 利用者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	29	41	27	20	23	31	34	35	27	35	30	354

2) 利用日数（日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
65	99	135	102	72	67	92	111	100	88	112	212	1,255

3) 主な活動内容別延べ件数（件）

調理	86	大掃除	0	育児援助	2
買い物	19	入院中の世話	0	書類の届出等	1
掃除	308	話相手・見守り	54	除草	43
洗濯	36	外出付き添い	9	ゴミ出し	511
整理・片付け	22	送迎・通所援助	0	その他	163

4) 新規相談件数（件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15	15	19	10	17	14	13	18	9	20	18	18	186

5) 新型コロナウイルス感染症対応について

大阪府新型コロナ警戒信号が7月27日より赤信号になり活動を休止。

9月14日より黄信号に変わったため、週に1回30分にて活動を再開。

12月より赤信号になるが、週1回1時間で活動継続。

（接触がないゴミ出し・買物に関しての対応）

②福祉便利屋事業

高齢者のちょっとした困りごとに対応するサービス（メニュー限定）

1) 登録者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
7	12	9	12	2	9	21	13	15	6	9	29	144

2) 活動件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
新規	1	1	2	3	0	3	16	5	8	0	4	22	65
継続	5	13	8	10	2	7	8	8	7	4	6	1	79
小計	6	14	10	13	2	10	24	13	15	4	10	23	144

3) 延べ活動サポーター数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
9	16	11	16	3	11	24	19	20	16	14	32	191

4) 主な活動内容別延べ件数

内 容	件 数	内 容	件 数
買い物同行	0	簡単な日曜大工	5
話し相手	0	携帯電話操作	0
家具の移動	8	簡単な針仕事	29 (地活お針箱でカウント含む)
電球交換	7	草むしり	38
ゴミ出し・分別	3	荷物の入れ替え	3
重い物の移動	4	見守り・安否確認	3
大型ゴミ搬出	39	その他	5

5) 相談件数（件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
42	52	53	33	43	45	56	44	24	17	37	79	525

③安心・見守り事業

1) 見守り

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、事務局（社協職員）が聞きとり調査を行い、一定の研修を修了した安心サポーターを派遣する。安心サポーターは、定期訪問を行い顔なじみの関係をつくとともに、緊急時の支援や地域の情報・ひとり暮らし向けの事業の紹介などを行う。

（ア）基本サービス

月1回の定期訪問（400円/30分、地域福祉活動や公的サービスの紹介など情報提供を行う）

（イ）有料サービス（必要に応じて）

急病時の緊急の買物のお手伝い

入院時の手続きや連絡の手助け

（ウ）協力ボランティア数：16名

（エ）登録件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
継続	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8
合計	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

(オ) 実動件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
基本サービス (定期訪問)	2	4	4	3	1	3	6	5	5	3	3	5	44
有料サービス (緊急時の対応)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	4	4	3	1	3	6	5	5	3	3	5	44

2) 安心コール

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、一定の研修を修了した安心サポーターが週1回電話による安否確認を行う。その際、体調不良や連絡が取れないなどの異変があれば、担当サポーターと事務局が支援を行う。

(ア) 基本サービス

週1回の電話による安否確認 (200 円/月)

現在は、月曜日・木曜日の午前中に実施

(イ) 協力ボランティア数 : 36 名

(ウ) 登録件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
新規	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
継続	31	30	29	29	31	31	31	31	30	30	30	30	363
合計	31	30	29	31	31	31	31	31	30	30	30	30	365

(エ) 実動件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
電話による 安否確認	延べ 件数	117	110	124	95	118	117	117	100	111	96	101	1,339
	対応 件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		117	110	124	95	118	117	117	100	111	96	101	1,339

(オ) 新規相談件数 (件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
0	3	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	8

(2) 権利擁護・後見サポートセンター

日常生活自立支援事業、法人後見事業、成年後見制度の利用促進など、認知症高齢者や知的障害者・精神障害者などの判断能力が不十分である方を支援する事業を進めている。

さらに、市民後見人の養成や市民後見人案件の申立調整や家庭裁判所からの推薦依頼による受任調整を豊中市及び大阪府社会福祉協議会とともに実施している。

成年後見サポートセンターでは、今まで培った活動実績やネットワークを生かし、市民に寄り添った権利擁護事業を展開している。

①日常生活自立支援事業及び財産保全管理サービス事業

1) 相談状況

(ア) 対象者状況別受付件数 (件)

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	合 計
4 月	115	23	122	14	274
5 月	143	30	115	7	295
6 月	137	32	151	7	327
7 月	147	31	186	3	367
8 月	132	30	165	0	327
9 月	143	32	149	6	330
10 月	115	34	128	2	279
11 月	124	27	109	1	261
12 月	130	21	125	3	279
1 月	155	32	110	3	300
2 月	133	33	122	0	288
3 月	120	21	128	3	272
合 計	1,594	346	1,610	49	3,599

(イ) 相談内容別受付状況 (件)

福祉サービス利用援助	238	本事業の問い合わせ	95
日常的金銭管理	3,079	成年後見の問い合わせ	265
書類等預かり	0	権利擁護問い合わせ	0
保健サービス手続き	37	遺 言	0
医療に関する手続き	129	財産保全問い合わせ	0
福祉サービス苦情	10	その他	4
今後の生活設計	98	合 計	3,955

(ウ) 新規相談・問い合わせ件数 (件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
36	33	31	27	23	27	28	27	23	20	32	32	339

2) 契約件数（令和5年3月31日現在）

		令和4年度	参考：令和3年度
日常生活自立支援事業		171件	184件
内 訳	認知症高齢者等	82件	91件
	知的障害者等	15件	16件
	精神障害者等	74件	77件
財産保全管理サービス		0件	0件

3) 財産保全管理運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
4.6.24	4名	令和3年度下半期定期監査
4.12.2	4名	令和4年度上半期定期監査

②法人後見事業

豊中市における権利擁護体制を充実するべく、市社協で成年後見人を受任し、後見活動を実施。
受任件数（令和5年3月31日現在）

件 数	審判の確定日	後見類型
3件	23.9.7	後見
	23.9.10	後見
	26.6.25	保佐

③成年後見サポートセンター事業

1) 相談業務

(ア) 専門職のための権利擁護相談（件）

福祉・医療・介護専門職のための弁護士による法律相談を毎月開催

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1	1	2	1	1	1	0	1	0	1	3	0	12

(イ) 市民のための成年後見相談（件）

親族後見人・成年後見を利用検討している方のための弁護士による相談を毎月開催

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
3	2	1	2	1	1	0	1	1	2	0	1	15

(ウ) 成年後見制度に関する相談（件）

市民・関係機関職員のためのセンター職員による相談を随時実施

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
36	36	32	30	32	37	49	36	23	21	31	42	405

2) 豊中市成年後見制度利用促進部会（豊中市福祉部地域共生課と協同で2回実施）

第1回	4.10.14（オンライン開催もしくは会場参加で開催）
第2回	5.3.16（会場参加で開催）

3) 市民後見人養成等事業

豊中市より委託を受け、大阪府社会福祉協議会とともに市民後見人を養成し、バンク登録後の市民後見人の活動をバックアップする。

(ア) 養成講座

期 間：令和4年9月3日～令和5年1月28日（基礎講習4日・実務講習5日）

*令和4年度は新型コロナウイルス感染症により施設実習が中止

場 所：大阪府社会福祉会館

令和4年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
オリエンテーション参加者	173名	18名
基礎講習参加者	56名	4名
実務講習修了者	40名	2名

(イ) バンク登録者

登録年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
令和5年3月31日時点登録者	208名	22名

(ウ) バンク登録者向け研修（市社協担当分）

市民公開講座と兼ねて実施（下記掲載）

(エ) 市民後見人への専門相談・個別相談（後見人活動を行う市民後見人への活動支援相談・件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	3	6	7	5	2	0	4	1	3	1	3	38

4) 広報啓発活動

関係機関・団体・一般市民向けの啓発

(ア) 研修・講座での説明

年月日	内 容
4.7.6	豊中市老人介護者（家族）の会役員会にて成年後見制度の説明（地域共生センター）
4.8.24	認知症予防教室にて成年後見制度の説明（豊中人材育成センター）
4.10.28	認知症予防教室にて成年後見制度の説明（人権平和センター）
5.1.26	認知症予防教室にて成年後見制度の説明（高川老人憩いの家）
5.2.7	校区福祉委員会
5.2.9	豊中市第一～第四地区民生児童委員会
5.3.8	なんでも相談 新任研修

(イ) 講演会の開催（共催含む）

年月日	内 容
4.11.21	福祉専門職向けオンライン研修会
4.12.17	市民向け公開講座 個別相談会
5.3.25	市民向け公開講座（市民後見人バンク登録者研修を兼ねて実施）

(ウ) 権利擁護・後見サポートセンターニュースの発行：6月（900部）・2月（800部）発行

5) 会議・検討会等への出席

年月日	内 容
4.4.18	市民後見人担当者、専門相談担当者連絡会議（府社協主催）
4.5.21	第1回市民後見人バンク登録者研修会（府社協主催）
4.6.17	市民後見人受任調整会議（府社協主催）
4.9～10	市民後見人養成講座 基礎講習（府社協主催）4回
4.9.30	大阪成年後見制度利用促進シンポジウム
4.11～5.1	市民後見人養成講座 実務講習（府社協主催）5回
4.10.6～14	成年後見制度利用促進体制整備基礎研修3回
4.11.9～11	成年後見制度利用促進体制整備基礎研修3回
4.12.16	市民後見人受任調整会議（府社協主催）
5.2.13～2.28	ネットワーク会議
5.2.14	大阪府中核機関設置市連絡会議（府主催）
5.2.24	日本司法支援センター大阪地方事務所地方協議会
5.2.27	市民後見人選任スキームの見直しに関する説明会（府社協主催）
5.3.2	Kねっと全国セミナー（全社協主催）
5.3.3	令和4年度権利擁護支援シンポジウム（リーガルサポート主催）

(3) ファミリー・サポート・センター事業（市受託）

子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援。

①利用状況

1) 会員状況

	令和4年度	参考 令和3年度
依頼会員	1,947名	1,764名
援助会員	333名	353名
両方会員	107名	114名

2) 利用件数（件）及び実活動者数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	149	93	122	90	76	115	123	117	143	123	142	186	1,479
実活動者数	39	30	35	31	27	25	38	37	39	34	38	40	413

3) 活動内容別件数

内 容	件 数 (件)
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	18
保育所・幼稚園の送り	90
保育所・幼稚園の迎え	128
保育所・幼稚園の送迎	87
保育所・幼稚園の終了後のお迎え及び預かり	287
小学生の放課後の預かり	0
放課後児童クラブの送り	3
放課後児童クラブの迎え	117
放課後児童クラブ終了後の預かり	3
放課後児童クラブの迎え及び預かり	0
子どもの病気回復期の預かり	1
子どもの習い事の送り	192
子どもの習い事の迎え	33
子どもの習い事の送迎	24
子どもの習い事の迎及び預かり	16
保育所・学校等休み時の時の預かり	15
在宅での見守り	0
保護者の就労（短時間・臨時・在宅・求職）の場合の預かり	86
保護者のリフレッシュ・習い事・学校・勉強・家事等の預かり	92
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の際の預かり	6
保護者等の外出の場合の預かり（歯科、妊婦検診、通院など含む）	70
保護者等の病気、その他急用の場合の預かり（切迫、ケガ、病気）	14
ほかの子どもの病気等で保護者が関わる間の預かり	41
多胎児への同行・依頼者宅での見守り	109
その他の預かり	24
その他の送迎	1
その他の送迎と預かり	22
その他の送りのみ	0
その他の迎えのみ	0
合 計	1,479

②講習会・交流会の開催

厚生労働省から提示された9項目24時間講習のカリキュラムに沿って、安心・安全な活動をするための講習会と会員同士の交流を深めるために交流会を開催した。

1) 講習会

年月日	出席者数	内 容
4. 6. 30	17 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
4. 7. 6	10 名	保育の心「子育て支援に活かせるアンガーマネジメント」
4. 10. 24	5 名	子どもの世話「子どもが快適に過ごすために必要なケアと環境づくり」
4. 10. 24	5 名	子どもの遊び「育ちに合わせた遊びについて」
4. 10. 28	14 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
5. 2. 10	42 名	心の発達とその問題「発達障害のある子どもの思春期支援」
5. 2. 27	19 名	保育の心「良質な生活と遊びを保護者とともに作り上げる」
5. 3. 2	18 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」

2) 会員交流会

年月日	出席者数	内 容	場 所
4. 11. 27	7 名	ご近所交流会「心と体をほぐすゆったりヨガ」	豊泉家千里体育館
4. 12. 4	40 名	クリスマス交流会「人形劇」	生活情報センターくらしかん

③広報啓発活動

1) 会報 年2回発行（講習会案内含む）

2) 依頼会員向け登録説明会

毎週火曜日の午前と午後、および臨時説明会2件を実施。延べ回数：99回、延べ参加者数：279名

＊新型コロナウイルス感染症対策として事前予約制とし、定員制限して実施

保護者の産後等の緊急対応として個別説明6件と訪問での説明6件。

3) 援助・両方会員向け登録説明会

偶数月に実施 延べ回数：6回、延べ参加者数：50名

＊事前予約制とし、定員制限して実施、依頼会員希望者も一部参加可能

4) 休日・出張説明会（援助・両方会員向け説明会）

	年月日	出席者数	場 所
出張てびき説明会	4. 9. 29	5 名	千里公民館コラボ
	4. 6. 10	1 名	中央公民館（市子育て支援員研修会場）
	5. 3. 10	2 名	蛍池地域福祉活動支援センター
休日てびき説明会	4. 5. 22	9 名	すこやかプラザ
	5. 1. 22	11 名	

5) 他機関連携と来会対応

相談件数：53件、来会者数：387名

6) 会員向けLINE公式アカウントの運用と情報配信（令和5年3月末現在の登録者数：450名）

7) パンフレットの改訂

8) 子育て応援フェスタ「みんなあつまれわくわくランド」でのパネル展示による事業周知

日時：令和4年11月12日（土）10時～12時 場所：すこやかプラザ

④新型コロナでの休校等による利用支援

新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休校等によるファミリー・サポート・センター利用料補助について、国の制度に基づき市が利用料金を補助。

利用件数：1件、延べ活動時間：32時間

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) 感染予防の周知と「感染症補償制度」への加入

2) 活動をする援助会員への消毒液とマスクの配布

⑥多胎児家庭への支援

市内在住の多胎児世帯（3歳に到達後、最初の3月31日までの多胎児を育てている世帯）へのファミリー・サポート・センター利用料補助について、国の制度に基づき市が利用料金を補助

登録数：26家庭 利用家庭数：5家庭 利用件数：56件 延べ活動時間：74時間

⑦「移動サービス専用自動車保険」への加入

自家用車を利用して活動する会員向けに、令和3年度に新設された専用自動車保険に加入
事前に利用申請を受け、登録した援助・両方会員の活動について、毎月保険会社へ報告

自家用車利用許可申請者数：19名、延べ利用数：38名、延べ利用日数：107日

(4) 福祉機器貸出事業

在宅で日常生活を営むことに支障のある方に福祉機器を貸し出すことにより、その福祉の増進を図る。

福祉機器	貸出件数	保有台数
車いす	137件	44台（すこやかプラザ23台・地域福祉活動支援センター6か所21台）

* 電動階段昇降機の保有台数：1台

(5) 介護サービス相談員派遣事業（市受託）

令和4年度の介護サービス相談員派遣事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大期間は介護保険施設への訪問を休止し、介護サービス相談員が電話・オンラインによる利用者の状況聞き取り、施設利用者とは手紙・絵葉書での交流を行った。また、オンライン形式でシンポジウムを開催した。

①電話・オンラインでの状況聞き取り

活動相談員数	35名
施設数	75施設
相談件数	5件

②介護サービス電話相談

活動相談員数	35名
開設日数	51日
相談件数	5件

③手紙・絵葉書での交流

活動相談員数	4名
対象施設数	13施設

④介護サービス相談員派遣事業シンポジウムの開催

年月日	参加者数	内 容
4.9.6	83名	「介護サービス相談員派遣事業で施設が変わる！地域が変わる！」 ～いま見つめ直す、介護サービス相談員事業の役割とは～ 講師：NPO 法人介護支援の会 松原ファミリー 理事 佐瀬 美恵子さん

⑤介護サービス相談員連絡会

新型コロナウイルス感染症対策のため中止した月（7～8月）を除き、毎月第4火曜日を基本に開催し、コロナ禍での訪問活動内容の検討・情報交流等を行った。

⑥調査研究活動

コロナ禍における施設の状況および介護サービス相談員の訪問再開についてアンケートを2回実施した。（6月実施：対象98施設・回答率：55.1％・令和5年3月実施：対象74施設・回答率63.5％）

⑦広報啓発活動

事業報告書（600部）を作成。

⑧その他

介護サービス相談員養成研修に1名が出席。

介護サービス相談員現任研修に3名が出席。

9. 生活費・活動費への支援について

(1) 各種貸付資金

低所得者や障害者世帯、母子世帯などの生活向上と自立を支援するために、「大阪府生活福祉資金」貸付制度と、新型コロナウイルス感染症による経済的影響に対応するために、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の適正な運営に努める。また、新型コロナウイルス感染症特例貸付については令和4年9月末をもって新規申請の受付を終了している。(令和5年3月31日時点)

貸付金の種類				申込件数	貸付件数	貸 付 決 定 金 額	令和3年度 貸付実績
生活 福祉 資金 (低所得者・高齢者・障害者世帯などを対象にした貸付制度)	福祉 資金	福祉費	生業を営むために必要な費用	54 件	52 件	18,843,000 円	49 件
			住居の移転に必要な費用	0 件	0 件	0 円	0 件
			療養に必要な費用 療養期間中の生計維持費用	1 件	1 件	177,000 円	1 件
			障害者用自動車の購入に必要な費用	0 件	0 件	0 円	0 件
			福祉用具の購入に必要な費用	1 件	1 件	1,720,000 円	3 件
			技能習得に必要な費用	0 件	0 件	0 円	0 件
			その他 (住宅改修・生活必需品購入・葬儀費用など)	1 件	1 件	641,000 円	0 件
	教育 支援 資金	教育支援費 (奨学金が出るまでに当面必要な授業料貸付)		19 件 (内1件審査中)	18 件	3,378,000 円	16 件
		就学支度費 (奨学金が出るまでに必要な入学金など貸付)		17 件	16 件	12,927,000 円	15 件
				15 件	15 件		14 件
総合 支援 資金 (離職が仕事を見つけるまでの生活費などの貸付制度)				758 件	787 件	295,718,000 円	6,221 件
	生活 支援費	再就職までの生活費 (6 か月間)		3 件 (内2件審査中)	1 件	432,000 円	3 件
	住居 入居費	住居を確保するための必要経費 ＊住居喪失世帯対象		0 件	0 件	0 円	0 件
	一時生活 再建費	家財道具の購入や滞納家賃分 及び債務整理に必要な費用		0 件	0 件	0 円	1 件
	総合福祉資金コロナ特例			391 件	415 件 (前年度申請含む)	224,460,000 円	1,664 件
	総合福祉資金コロナ特例延長			令和3年5月末受付終了			449 件
	総合福祉資金コロナ特例再貸付			令和3年12月末受付終了			2,555 件
臨時特例つなぎ資金 (住居を失った離職者のみ対象・住居確保給付金や生活保護を受給するまでの一時的な小口貸付)				0 件	0 件	0 円	0 件
緊急小口資金 (生活が安定するまでつなぎの小口貸付) ＊新型コロナ特例緊急小口資金は除く				31 件 (内2件審査中)	26 件	2,176,000 円	14 件
緊急小口資金コロナ特例				333 件	345 件 (前年度申請含む)	68,650,000 円	1,535 件
不動産担保型生活資金 (高齢世帯対象・土地・家屋を担保にした在宅生活支援の貸付)				0 件	0 件	0 円	0 件

10. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について

(1) 実習生等の受け入れについて

① 中央地域包括支援センター

実習期間	依頼者	実習生数
4. 8. 29～12. 27	大阪公立大学	1 名
4. 7. 25～8. 5	梅花女子大学	2 名

② ヘルパーステーション

実習期間	依頼者	実習生数
4. 7. 25～27	北大阪福祉専門学校	2 名

③ 地域福祉活動：

実習期間	依頼者	実習生数
4. 10. 3～4. 10. 14	司法修習生	2 名
4. 10. 4～5. 2. 28	大原医療福祉製菓専門学校	1 名

11. 介護サービスについて

(1) 居宅介護支援事業（事業所名：豊中市社会福祉協議会ケアプランセンターほほえみ）

介護支援専門員（ケアマネジャー）がご本人やご家族の希望を聞き、状態の改善、自立をすすめ、住み慣れた地域での生活を基本に、介護サービスと地域資源とを包括的に利用できるようなケアプランを提案し作成した。

＊従事職員：12 名（令和 5 年 3 月末現在）

＊目標件数：介護支援専門員 1 人あたり 27.3 件/月（3 年度 28.6 件/月）

① サービス提供実績

1) 年間人数

	介護	予防	1 人あたり	目標達成率
4 年度実績	3,465 名	816 名	29.5 件	108.1%
3 年度実績	4,132 名	981 名	26.6 件	93.0%

2) 介護度別利用者数（令和 5 年 3 月実績）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
25 名	33 名	78 名	91 名	49 名	33 名	22 名	331 名
7.6%	10.0%	23.6%	27.4%	14.8%	10.0%	6.6%	100.0%

3) 認定調査実績

	豊中市	他市町村	合計
4 年度実績	281 件	18 件	299 件
3 年度実績	245 件	29 件	274 件

②サービスの質の向上に関する研修（主なものを抜粋）

年月日	内 容
随 時	主任介護支援専門員更新研修・介護支援専門員更新研修専門課程Ⅰ・Ⅱ
随 時	オンライン個別研修（研修動画配信サービス）
4. 4. 26	事例検討「家族関係が複雑なケースのサービス利用調整」
4. 5. 17	研修「公費負担医療制度について」（講師）パナソニック訪問看護
4. 5. 31	事例検討「虐待事例への対応について」
4. 6. 7	研修報告「サービス付き高齢者住宅の利用について」
4. 6. 14	研修「パーキンソン病について」（講師）パナソニック訪問看護
4. 6. 21	研修「居宅内モニタリングサービス」（講師）株式会社ウェルモ
4. 6. 27	他法人との研修報告「ケアマネジメントでの留意点」
4. 7. 19	事例検討「全員に支援が必要な家族のケースについて」
4. 7. 19	研修「住宅改修の事例」（講師）タカプラ
4. 7. 26	事例報告「コロナウイルス感染者・濃厚接触者への対応」
4. 8. 9	事例報告「居宅サービス計画書の作成・記載について」
4. 8. 23	研修「生活保護世帯の紙おむつ支給について」
4. 10. 4	研修「災害時個別避難計画について」
4. 10. 18	研修「個人情報の取り扱い・プライバシーの保護について」
4. 10. 25	研修「業務継続計画（BCP）感染症編について」
4. 11. 8	他法人との研修報告「弁護士・司法書士・行政書士の業務など」
4. 11. 29	研修「『はつらつ教室』とケアマネジメントBについて」
4. 12. 13	研修「新型手すりの紹介」（講師）ネーブルハウス
4. 12. 27	研修「業務継続計画（BCP）自然災害編について」
5. 1. 24	研修「新型のギャッジベッドなどの紹介」（講師）トーカイ
5. 2. 28	研修「置き型手すりの紹介」（講師）パナソニックエイジフリー
5. 3. 14	人権研修「介護支援専門員が直面する人権問題」
5. 3. 28	研修「ふみ台付き手すりの紹介」（講師）ネーブルハウス

③社会貢献事業

例年、地域活動への参加やイベントを実施してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が中止となり、参加・実施の機会が大幅に減少した。

年月日	内 容	参加者数
4. 7. 4	豊中市立第四中職業講話 スピーカー（介護支援専門員）	1 名
4. 12. 28	豊中防犯協議会中豊島支部主催 歳末特別パトロール	1 名

④その他

1) 介護支援専門員実務研修見学実習の受入れ：1 名

(2) 訪問介護等事業（事業所名：豊中市社会福祉協議会ヘルパーステーション）

＊従事職員：68 名（令和 5 年 3 月末現在）

＊目標時間数：訪問介護員 1 人あたり 40.6 時間/月（3 年度 42.6 時間/月）

①訪問介護・介護予防訪問介護事業（介護保険法）

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある高齢者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。

1) 年間サービス提供実績

		利用者数	訪問回数	訪問時間	1人あたり (居宅/自費合算)	目標達成率
4年度実績	介護	1,408名	16,953回	24,138時間	37.6時間	92.7%
	予防	541名	3,138回	3,101時間		
3年度実績	介護	2,201名	17,568回	19,223時間	41.9時間	98.3%
	予防	393名	4,295回	4,201時間		

2) 介護度別内訳(令和5年3月末現在)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
16名	26名	33名	40名	20名	12名	7名	154名
10.4%	16.9%	21.4%	26%	13%	7.8%	4.5%	100.0%

3) サービス内容別利用者状況(令和5年3月実績)

	予防	身体介護	生活援助	身体+生活	合計
訪問回数	243回	365回	356回	756回	1,720回
	14.1%	21.2%	20.7%	44%	100.0%
訪問時間	241時間	338時間	384時間	853時間	1,816時間
	13.3%	18.6%	21.1%	47%	100.0%

②居宅介護事業(障害者総合支援法)

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある障害者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。

1) サービス提供実績(年間)

	利用者数	訪問回数	訪問時間
4年度実績	389名	5,393回	5,905時間
3年度実績	393名	6,507回	6,926時間

③同行援護事業・移動支援事業(障害者総合支援法)

ガイドヘルパーが障害を持つ方の外出を介助し、自立と積極的な社会参加をサポートした。

1) 年間サービス提供実績

		利用者数	訪問回数	訪問時間	1人あたり	目標達成率
4年度実績	同行	111名	650回	2,554時間	44.1時間	108.6%
	移動	100名	453回	568時間		
3年度実績	同行	151名	689回	3,285時間	53.6時間	107.2%
	移動	85名	478回	577時間		

④自費サービス

利用者の求めに応じ、通院時の院内介助等の制度対象外サービスを提供した。

1) サービス提供実績(年間)

	利用者数	訪問時間
4年度実績	181名	316時間
3年度実績	226名	359時間

⑤サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席（主なものを抜粋）

1) 内部研修

年月日	内 容
4. 4. 20	記録の書き方について
4. 5. 18	訪問介護の社会的意義
4. 6. 15	認知症に関する研修（認知症の理解、援助方法）
4. 7. 20	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修
4. 9. 21	業務継続計画（感染症及び災害に係る業務継続）
4. 10. 19	リスクマネジメント（事故発生時の対応、ヒヤリハット）
4. 11. 16	職員のモラル、法令遵守
4. 12. 21	身体拘束に関する研修
5. 1. 18	ハラスメントに関する研修
5. 2. 15	人権研修（高齢者虐待）
5. 3. 15	接遇及びプライバシー及び個人情報の保護に関する研修

2) 外部研修（外部研修の受講者は定例会にて伝達研修を実施）

年月日	内 容
4. 8. 25	看取り対応などに必要な医療と介護の連携のありかた
4. 11. 17	現場で必要な接遇マナー講座
4. 11. 24	南部地域、在宅医療、介護連携推進合同会議
4. 12. 5	コロナ対策との向き合い方
4. 12. 7	中豊島校区高齢者実務者会議
5. 2. 22	事業者連絡会「栄養スクリーニングについて」

⑥社会貢献事業

例年、地域活動への参加やイベントを実施してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が中止となり、参加・実施の機会が大幅に減少した。

年月日	内 容	参加者数
4. 7. 4	豊中市立第四中職業講話 スピーカー（訪問介護員）	1 名
4. 12. 28	豊中防犯協議会中豊島支部主催 歳末特別パトロール	2 名

(3) 訪問看護事業（事業所名：社会福祉法人豊中市社会福祉協議会訪問看護ステーション）

看護師が家庭を訪問し、療養の世話や診療の補助を行った。令和4年9月に桜井谷介護サービスセンターから中豊島介護サービスセンターに拠点を移し、事業を継続している。

＊従事職員：10名（令和5年3月末現在）

＊目標件数：看護師1人あたり36.5件/月（3年度35.9件/月）

①サービス提供実績

		利用延者数	訪問延回数	1人あたり	目標達成率
4年度実績	医療	154名	1,302回	33.0件/月	90.4%
	介護	480名	2,653回		
3年度実績	医療	140名	1,041回	39.1件/月	108.9%
	介護	494名	2,716回		

②介護度別利用者数（令和５年３月実績）

医療	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合 計
13 名	3 名	5 名	6 名	10 名	8 名	6 名	6 名	57 名
22.8%	5.3%	8.8%	10.5%	17.5%	14.1%	10.5%	10.5%	100.0%

③サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席（主なものを抜粋）

年月日	内 容
4.6.3	大阪府訪問看護ステーション協会適正化部会研修（レセプト）
4.7～11	訪問看護専門研修（４コース、20 講座）
4.5.18	虐待について
4.6.13	身体拘束について（動画視聴）
4.6.15	苦情対応について
4.8.5～7	精神科訪問看護研修会（精神科訪問看護算定要件）
4.8.17	感染症について
4.10.19	認知症の薬
5.1.24・26	大阪府訪問看護推進事業研修会（管理者初任者コース）
5.2.4～6	精神科訪問看護研修会（精神科訪問看護算定要件）
5.2.3	スキンケア講座
5.2.4	人権研修（発達障害者家族会交流会「脳の機能について」動画視聴）
5.2.15	事故対応について
5.2.18	在宅医療・介護連携推進に係る多職種研修会
5.3.15	身体拘束について

④社会貢献事業

例年、地域活動への参加やイベントを実施してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が中止となり、参加・実施の機会が大幅に減少した。

年月日	内 容	参加者数
毎月第３水 13:00-15:00	看護師による「健康・介護相談窓口」の開設	-
4.12.28	豊中防犯協議会中豊島支部主催 歳末特別パトロール	1 名

(4) ふれあい出前講座

社会貢献事業の一環として、地域の各種団体が開催するサロンや集会に職員が出向き、介護をテーマにした講座や、介護予防体操、認知症予防ゲームなどを行っていたが、感染拡大防止の観点から集合型の地域活動が自粛となり、派遣依頼がなかった。

(5) 地域包括支援センター事業（市受託）（施設名：中央地域包括支援センター）

地域で暮らす高齢者の総合相談窓口、地域と介護と医療の強化、介護予防啓発等の事業を実施。また、介護予防支援事業所として、要支援認定者の介護予防プランの作成も行っている。

①総合相談の状況

相談経路	延べ件数	相談内容	延べ件数
本人	1,923 件	介護予防支援	1,311 件
家族・親族	1,785 件	介護保険サービス	3,574 件

介護支援専門員	920 件
介護サービス従事者	192 件
近隣住民・知人	120 件
民生委員等地域福祉関係者	306 件
社会福祉協議会	73 件
医療機関	312 件
警察	37 件
市町村関係部局	392 件
その他	136 件
合計	6,196 件

虐待	395 件
成年後見関係	127 件
消費者被害	9 件
生活上の相談	1,521 件
介護の相談・介護者支援	336 件
福祉サービス	301 件
保健・医療サービス	361 件
認知症	905 件
その他	76 件
合計	8,916 件

②介護予防サービス計画作成状況

	包括作成		委託作成	
	延べ件数	月平均	延べ件数	月平均
要支援 1	915 件	76 件	2,185 件	182 件
要支援 2	896 件	75 件	2,964 件	247 件
事業対象者	12 件	1 件	0 件	0 件
合計	1,823 件	152 件	5,149 件	429 件

③認定調査件数：62 件

④地域包括ケア体制

高齢部会の開催	地域包括ケアシステム構築・深化のため、5 校区において高齢部会（実務担当者会議）を開催。また、3 回の高齢部会（ケース検討会議）を開催した。
高齢者権利擁護事業	虐待相談受理件数：15 件（うち、市の虐待認定件数 10 件） ⇒豊中市役所福祉部の担当課と連携し対応 成年後見事業の身近な相談窓口として、個別ケースの対応等を通じ市・司法書士・弁護士と連携。
司法書士による「高齢者お悩み相談会 in 熊野田分室」の開催	熊野田分室において司法書士による相談窓口を定期的に開催。 年 11 回開催：相談件数 20 件・相談者 25 名
地域教室	介護予防や ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及啓発、消費者被害、成年後見制度などをテーマに年間 11 回教室開催。
地域支援活動	地域の集まりに参加し、包括業務の紹介や介護予防の啓発等を行うとともに、健康講座を開催した。

⑤ケアマネジャーへの支援

ケアマネジャーの日常業務の円滑な実施を支援するため、支援困難事例等への助言、研修会の開催、ケアマネジャー相互の情報交換の場づくりを実施した。

⑥介護予防に向けての支援

地域の通いの場づくり支援事業	介護予防チラシを用いて、地域や医療機関等に普及啓発を行い、地域の身近な場所で住民主体の通いの場づくりを推進した。
体力測定会の開催	はつらつ教室（通所訪問型短期集中サービス）の修了者を対象に、セルフケアの効果測定を図るものとして実施した。

自立支援型 「地域ケア個別会 議」の開催	介護予防の考え方や自立支援ケアマネジメント力強化を目的に、地域のケアマネジャーを事例提供者、自立支援に関わる専門職を助言者に迎えた「地域ケア個別会議」を開催した。 (豊中市版：年1回開催・2事例検討 見学者合計：46名) (圏域版：年6回開催・11事例検討 見学者なし)
フレイル処方箋	コロナ禍により増加する高齢者のフレイル対策として、保健所、医師と連携し、フレイル状態にある高齢者に対し介護予防に取り組む必要性の理解を促すとともに、サービスや社会資源等の情報提供を行った。

⑦認知症地域支援・ケア向上事業

「早期発見・早期治療」を目指し、認知症理解の啓発や医療に繋げるためのネットワーク構築を実施。

1) 相談ケース

(ア) 総合相談支援事業の相談内容のうち、認知症の件数

総合相談支援事業の内訳（相談内容）	905 件
-------------------	-------

(イ) 認知症地域支援推進員として対応した個別ケース

認知症疾患医療センター（さわ病院）と連携して対応したケース	18 人
内、若年性認知症者数	0 人
認知症初期集中支援チームと連携して対応したケース	16 人
内、若年性認知症者数	0 人

(ウ) 嘱託医への相談

嘱託医と連携して対応したケース	1 人
-----------------	-----

* 月ごとの実人数（毎月の業務報告書より）を合計した人数

2) 認知症地域支援推進員会議の開催

各圏域に配置された認知症地域支援推進員の取りまとめ役を担い、情報共有を目的に 12 回開催。

3) 虹ねっと連絡会認知症支援部会及び認知症連携担当者会議（実務担当者会議）の開催

支援体制の構築や支援方策の充実に向け、認知症支援部会（オンライン開催）を 3 回開催。

認知症連携担当者会議（オンライン開催）を 12 回開催。

4) 若年性認知症支援事業・若年性認知症本人・家族の集い「ももの会」の開催

若年性認知症の当事者および家族の集いの場として 6 回開催。

5) 広報・啓発活動

(ア) とよなかオレンジフェア 2022 の開催

関係機関と協働し、市民向け講演会の開催や関係機関のパネル展示、物忘れチェック、個別相談会等を実施した。

(イ) RUN 伴 2022 豊中への参加

認知症啓発イベントである RUN 伴 2022 豊中に、チーム「豊中社協 Orange-ship!」の一員として、認知症当事者と共に参加した。

(ウ) 若年性認知症に関するリーフレットの作成

若年性認知症支援について周知啓発を図ることを目的としたリーフレットを作成、配布。

(エ) 認知症サポーター養成講座の開催

介護サービス事業所やオレンジカフェ、図書館等で認知症サポーター養成講座を開催した。
また、若年層への周知啓発として泉丘小学校 4 年生を対象としたキッズ認知症サポーター養成講座を開催した。

6) 専門職向け研修会

専門職向けに「若年性認知症」をテーマとした研修を、オンライン、YouTube にて配信。343 人の参加があった。

7) サポーター活動推進会議の開催

認知症サポーターの活動を推進することを目的に 9 回開催。

8) キャラバン・メイト連絡会企画部会の開催

事務局として企画部会を 9 回開催。キャラバン・メイト養成講座の開催や、認知症に関する啓発活動を行った。

9) オレンジカフェ（認知症カフェ）の支援

圏域内のオレンジカフェ（認知症カフェ）を支援すると共に、新たに「オレンジカフェ@みなさく」「キママにいい会」の立ち上げ支援を行った。

⑧その他

1) 介護支援専門員実務研修見学実習の受入れ：1 名

12. 善意銀行の運営について

広く市民の善意の預託（寄付金）を受け、ひとり暮らし高齢者への年賀状、罹災世帯への見舞金、入学祝い金などに払出を行った。

(1) 預託及び払出状況

預託・払出	金 額
預託金	3,558,223 円
前年度繰越金	19,823,860 円
貸付返済金	229,876 円
合 計	23,611,959 円
払出金	2,563,554 円

* 預託及び払出状況は、預金利子等を含まない

(2) 払出の内訳

種 別	金 額	備 考
生活困窮者への支援	557,417 円	生活困窮者貸付金 償還 (20 件：229,876 円) 未償還 (12 件：138,094 円) コロナ禍による困窮者への食材支援 入学祝い金 (14 世帯：70,000 円)
子ども・若者への支援	1,403,063 円	子ども食堂学生サポーター交通費 子ども食堂活動助成金 びーの×びーの運営助成金 子どもの居場所づくり事業助成金 子ども向け文化演劇会
災害への支援	497,197 円	救援物資送付 災害支援訓練助成金 東日本大震災復興イベント
ひとり暮らし等高齢者への支援	90,877 円	年賀状作成・RUN 伴 2022 参加費
その他（火災罹災世帯への見舞金等）	15,000 円	火災等罹災世帯見舞金（3 世帯）
合 計	2,563,554 円	

(3) 年賀状ボランティアの実施状況（再掲）

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員（807 名）へ手作り年賀状を作成した。

11 月 10 日、11 月 21 日、11 月 24 日、12 月 8 日の計 4 日間で、延べ 54 名の市民ボランティアが参加。

＊新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、人数制限をして完全予約制とした。

13. 当事者組織の支援と育成について

(1) ひとり暮らし老人の会の支援

校区福祉委員会の協力を得ながら、「孤独の解消」と「一人よりみんなと」をスローガンに 65 歳以上のひとり暮らし高齢者が同じ立場の仲間や地域住民との交流を深める活動を行う。

37 校区のひとり暮らし老人の会連絡会の事務局として会運営の支援・調整を行ってきたが、令和 5 年 3 月の総会をもって連絡会は解散。個別の会の活動は継続する。

① 組織状況（令和 4 年 5 月 31 日現在）

校区名	会 名	会員数	結成年月	校区名	会 名	会員数	結成年月
大 池	さつき会	20 名	S54. 5	北 丘	ちさと会	25 名	H3. 4
豊島北	長月会	15 名	S54. 9	野 田	ことぶき会	休会中	H3. 12
上 野	卯の花会	37 名	S55. 10	庄内南	みどりの会	休会中	H4. 6
中豊島	七宝会	15 名	S59. 9	野 畑	薫会	30 名	H4. 8
刀根山	ほのぼの会	休会中	S59. 12	東泉丘	桃の会	20 名	H6. 4
桜井谷	桜の会	24 名	S61. 4	泉 丘	いずみ会	13 名	H6. 4
東豊中	きさらぎ会	29 名	S62. 2	島 田	気楽会	休会中	H6. 5
東豊台	きんもくせい	20 名	S62. 6	庄内西	青空会	23 名	H6. 11
南桜塚	南桜塚ときわ会	34 名	S62. 6	西 丘	むつみ会	16 名	H7. 4
豊 南	ときわ会	35 名	S62. 7	北 条	コスモス会	34 名	H8. 3
東 丘	八千代クラブ	52 名	S62. 7	寺 内	ひまわり	28 名	H8. 4
克 明	克明桜の会	22 名	S63. 4	小曾根	はつね会	38 名	H8. 4
桜 塚	まほろば会	29 名	S63. 6	熊野田	花みずき会	31 名	H10. 5
南 丘	南町いちの会	24 名	S63. 9	高 川	たか川会	29 名	H10. 10
原 田	やよい会	7 名	H1. 4	緑 地	緑地会	30 名	H13. 11
箕 輪	若松会	37 名	H1. 4	豊島西	スミレグループ	9 名	H14. 3
蛸 池	ほたる会	19 名	H1. 9	上新田	千里若竹会	8 名	H14. 4
蛸・北丘	すみれ会	33 名	H1. 11	千 成	お〜い千成ゲンキ会	休会中	H14. 8
豊 島	わかい会	20 名	H1. 12	合 計	37 校区	806 名	

② 会議等の開催状況

会議名	年月日	場 所	出席者数	内 容
役員会	4. 4. 15	すこやかプラザ	7 名	1. 令和 4 年度総会について
総会	4. 6. 20	地域共生センター	48 名	1. 令和 3 年度 事業報告について 2. 令和 3 年度 決算報告・監査報告 3. 役員改選について 4. 令和 4 年度 事業計画について 5. 令和 4 年度 予算
役員会	4. 9. 5	すこやかプラザ	7 名	ブロック交流会について 1. 連絡会のあり方について
連絡会	4. 9. 29	地域共生センター	42 名	ブロック交流会について（各ブロックで相談） 1. シングル作品展について（作品の受付等）
役員会	4. 12. 4	すこやかプラザ	7 名	1. シングル作品展について（当日の打合せ）
連絡会	4. 12. 19	地域共生センター	34 名	1. ブロック交流会報告 2. シングル作品展報告 3. 連絡会のあり方について

役員会	5. 2. 3	すこやかプラザ	7 名	連絡会解散総会について
解散 総会	5. 3. 22	すこやか プラザ 多目的室	35 名	1. 令和 4 年度 事業報告 2. 令和 4 年度 決算報告（案） 3. 豊中市ひとり暮らし老人の会連絡会解散について 4. 豊中市ひとり暮らし老人の会連絡会 32 年間の歩み
シングル ライフ 編集 委員会	①4. 7. 7 ②5. 1. 20 ③5. 3. 22	すこやか プラザ	①7 名 ②5 名 ③6 名	68 号 掲載記事の編集・発行について協議 69 号 掲載記事の担当の確認・編集と発行の時期 69 号 掲載記事の最終確認

③連絡会活動について

1) 広報紙の発行「豊中シングルライフ」

年 2 回発行（発行部数：68 号 2,000 部 69 号最終号 令和 5 年 3 月発行 2,000 部）

対象：ひとり暮らし老人の会会員、市社協関係者、行政、高齢者関係機関など

2) ブロック交流活動

目的：生きがいつくりの場を提供するとともに、会員同士の交流を深める

ブロック	日 程	行 先	内 容	参加者数
1	4. 11. 16	ルシオーレ	情報交換会	20 名
2	4. 11. 30	地域共生センター	小物づくり交流会	25 名
3	4. 11. 25	服部地域活動支援センター	脳トレ体操（玉入れ）	17 名

3) シングル作品展：ひとり暮らし老人の会（32 会）の会員同士の親睦と交流を目的に開催

年月日	場 所	作品数	来場者数
4. 12. 12 ～12. 13	市役所 第 2 庁舎 ロビー	55 点	302 名 (市役所へ来館の方々にも観ていただきました。)

4) 連絡会研修会：会員相互の親睦と、研修を通じて豊かなシングルライフを送ることを目的に開催

年月日	場 所	出席者数	内 容
5. 3. 6	地域共生 センター	15 会 33 名	楽しく健活セミナー～栄養について考えよう～ 講師：(株)明治の栄養士

5) 各会の活動として、会員の安否確認や案内のポスティング、配食やテイクアウト等を実施

(2) 老人介護者（家族）の会の支援

認知症やねたきり等の高齢者等を介護している家族が連帯し、相互の交流と親睦を図りながら、要介護者とその家族介護者の福祉向上を目的とする会である。

事務局を市社協におき、各種連絡調整を行った。

①会員状況：183 名（会員 161 名、賛助会員 15 名、特別賛助会員 7 名）

②会議・研修会・懇談会等の開催状況

1) 総会の開催

5 月 30 日に地域共生センターにて開催し、豊中市介護保険事業者連絡会による講演会も行った。

2) 役員会の開催：年 12 回実施し、会の活動、運営について協議した。

3) 研修会(施設見学)の開催

新型コロナウイルス感染症により中止。代わりに市内施設の情報を会員へ提供した。

4) 交流会の開催

内 容	参加者数
男性介護者交流の集い（社協事業に協力）	令和 4 年度は開催せず
若い家族介護者交流会	1 回目：13 名 2 回目：11 名
介護サービス利用者家族交流会	20 名
看取り会員ふれあい交流会	19 名
合同地区懇談会	30 名

5) 大阪府介護者（家族）の会連絡会 北摂ブロック交流会

年月日	場 所	参加者数	内 容
5. 1. 23	摂津市立 地域福祉 活動支援 センター	2 名 (豊中より)	講演：「老人ホーム選びで失敗しないために～種類や値段について詳しく解説～」 講師：(株)老人ホーム紹介センター 那須 亮介さん 松田 佳子さん

③介護なんでも相談「ほっとライン」

週 1 回（水曜）、職員対応にて実施し、必要に応じ介護者（家族）の会の役員に繋いだ。

④広報・啓発活動

介護者通信	年 2 回発行：各 2,000 部
かわら版臨時号	年 1 回発行：200 部

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) 役員による電話訪問・メール訪問・自宅訪問

役員により、会員（賛助会員も含む）に、年 1 回電話訪問を実施した。

2) TOYONAKA ケアメンいきいき倶楽部

例年は、アートランド YOU2（岡町商店街内）で第 2 金曜日に、男性介護者が集い、食事・カラオケ等を実施していたが、令和 4 年度は基本的に第 2 金曜日は対面、第 4 金曜日はオンラインにて年 24 回実施。

年月日	開催場所・開催方法	参加者数 (世話役も含む)
毎月第 2, 4 金曜日実施 計 24 回	すこやかプラザ、オンラインにて	延べ 210 名

3) オレンジカフェへの協力

年月日	内容	役員協力者数	サポーター協力者数
毎月第 1 金曜日 計 10 回	オレンジカフェわいわい	延べ 33 名	延べ 24 名
毎月第 2 水曜日 計 6 回	オレンジ・カフェ南町	延べ 23 名	延べ 0 名
毎月第 2 水曜日 計 10 回	オレンジカフェ裏庭 “MEME”	延べ 17 名	延べ 0 名
毎月第 2 木曜日 計 10 回	オレンジカフェ@おひさまっこ	延べ 21 名	延べ 6 名
毎月第 2 金曜日 計 10 回	オレンジカフェ@みなさく	延べ 22 名	延べ 12 名
毎月第 3 月曜日 計 7 回	オレンジカフェキューピット (モカメゾン)	延べ 12 名	延べ 0 名
不定期開催 計 4 回	オレンジカフェ中豊島	延べ 6 名	延べ 0 名
毎月第 4 水曜日 計 9 回	オレンジカフェ庄内わいわい	延べ 24 名	延べ 0 名

⑥その他

リサイクル（紙おむつ等）配布

当会にご寄付いただいた紙おむつを、希望する会員（延べ 18 件）にお渡しした。

(3) 家族介護者交流事業(市受託)

在宅で高齢者を介護している介護者を対象に、心身のリフレッシュと情報交換を目的としているが、新型コロナウイルス感染症により中止。

(4) 障害児・障害者施設等関係

①福祉の店「なかま」運営委員会

阪急豊中駅北改札口前の公共スペースを豊中市より提供を受け、障害者の生きがいの場と地域住民とのふれあいの場として、福祉の店「なかま」を設置。運営委員会を市内 28 事業所で組織し、年 6 回実施。

1) 福祉の店「なかま」について

事業概要	売上金額
情報スペース（ビデオ上映・ボランティア求人票） 啓発部門（紹介冊子・作品展示など）	4,446,273 円 (店舗)

2) 福祉の店「なかま」出張店

地域のまつりなどに参画作業所が出張店として販売を実施：売上金 417,090 円（出張店分）

3) すこやかプラザ内展示ケース

すこやかプラザ内で展示をしている授産製品の販売。

4) 赤い羽根共同募金 寄付つき商品販売

赤い羽根共同募金の寄付つき商品セットを企画、校区や店舗にて販売。

（参画事業所 19 事業所：売上金 390,000 円）

<売上金額> 店舗+出張店（28 年度～：店舗+出張店+展示ケース含む）

年 度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
売上金額	6,498,224 円	6,116,345 円	6,247,572 円	5,715,577 円	3,653,677 円	3,333,122 円	4,863,363 円

②障害者週間啓発キャンペーン（12 月 6 日）

障害者週間（12 月 3 日～9 日）を契機に、障害者への理解を深めるためのキャンペーンを開催。阪急岡町駅前から市役所第 2 庁舎までの啓発活動及びセレモニーを市役所第 2 庁舎 1 階で実施。

セレモニー時に障害福祉に関する要望書を市長に提出。

豊中市立文化芸術センターにて 12 月 2 日～9 日にイエローライトアップを実施。

*キャンペーン実行委員会の開催（11 月 4 日・28 日）：要望書の作成・啓発方法などを協議。

14. 各種団体等の支援について

各種団体の事務局を豊中市社会福祉協議会に置き、活動を支援している。

- (1) 豊中市献血推進協議会
- (2) 日本赤十字社大阪府支部豊中市地区
- (3) 豊中市赤十字奉仕団
- (4) 豊中地区募金会
- (5) 豊中市民生・児童委員協議会及び同連合会
- (6) 豊中市社会福祉施設連絡会
- (7) SC 豊中（豊中市老人クラブ連合会）

【令和 4 年度 各種団体との主な取り組み内容】

- (1) 日赤豊中市地区において、ウクライナ人道危機救援金の募金箱を設置。
行政機関だけでなく、施設連絡会加入法人（8 施設）にも協力を依頼し、令和 4 年度は 966,625 円のご協力をいただいた。
- (2) 豊中市社会福祉施設連絡会における設立 10 周年記念式典の開催
施設連絡会の設立 10 周年を記念し、式典を開催した。
日時：令和 4 年 12 月 8 日 午後 1 時～4 時
場所：豊中市立文化芸術センター 中ホール（アクア文化ホール）

15. 各種団体・関係機関との連携等について

各種審議会や委員会等に参画することで、関係機関や各種団体との連絡調整を積極的に行うとともに、ボランティア活動、地域福祉活動に取り組む団体等に対する後援、共催等を通じて、福祉のネットワークづくりや地域福祉の振興に努めた。

(1) 各種審議会・委員会等への参画状況

- ＜豊中市社会福祉審議会・民生委員審査専門分科会・児童福祉専門分科会＞
- ＜豊中市健康福祉審議会＞
- ＜豊中市保健医療審議会＞
- ＜豊中市学校教育審議会＞
- ＜豊中市子ども審議会＞
- ＜豊中市介護給付費等支給審査会＞
- ＜豊中市障害福祉センター運営検討部会＞
- ＜豊中市介護保険事業運営委員会・地域包括支援センター運営協議会・生活支援サービス部会・地域密着型サービス運営検討部会＞
- ＜豊中市民健康づくり協議会＞
- ＜豊中市国民健康保険運営協議会＞
- ＜豊中市青少年健全育成協議会＞
- ＜豊中市国民保護協議会＞
- ＜豊中市保護司候補者検討協議会＞
- ＜豊中市障害者自立支援協議会＞
- ＜豊中市明るい選挙推進協議会＞
- ＜豊中市安全なまちづくり推進協議会＞
- ＜豊中企業人権啓発推進員協議会＞
- ＜豊中市子ども読書活動連絡会＞
- ＜大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会＞
- ＜池田公共職業安定所地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会＞
- ＜豊中市民生委員推薦会＞
- ＜豊中市地域包括ケアシステム推進総合会議＞
- ＜豊中市DV防止ネットワーク会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市子どもを守る地域ネットワーク＞
- ＜豊中市子ども施策推進連絡会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市子ども・若者支援協議会＞
- ＜豊中市子どもの相談支援ネットワーク会議＞
- ＜豊中まつり 2022 推進会・実行委員会＞
- ＜健康づくり計画推進会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市自殺対策ネットワーク会議＞
- ＜豊中市くらし再建パーソナルサポート事業連絡会議＞
- ＜安否確認実施機関関係部局会議＞
- ＜豊中市食育推進計画連絡会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市地域就労支援事業推進会議＞
- ＜多重債務問題連絡会・実務担当者会議＞
- ＜豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会＞
- ＜とよなか市民環境会議＞
- ＜豊中市社会を明るくする運動豊中地区実施委員会＞
- ＜豊中市生涯現役促進地域連携事業推進協議会＞
- ＜豊中市障害者差別解消支援地域協議会＞
- ＜豊中市消費者教育推進計画連絡会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市社会福祉法人地域貢献活動推進地域協議会＞
- ＜豊中市メンタルヘルス対策推進会議ネットワーク会議＞
- ＜豊中市居住支援協議会＞
- ＜大阪府北摂ブロック福祉有償運送運営協議会＞
- ＜豊中市若者自立支援計画中間見直し・評価指標検討部会＞

(2) 後援について

事業名	団体名
第 28 回シルバーグラウンドゴルフ チャンピオン大会	豊中市老人クラブ連合会
第 40 回シルバーゲートボールチャンピオン大会	豊中市老人クラブ連合会
ONCC キッズベンチャー体験事業	NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
すみれの花沿線 医療・介護フォーラム	グランメゾン迎賓館豊中刀根山
令和 4 年度 豊中市老人クラブ大会	豊中市老人クラブ連合会
豊中市第 1 地区民生・児童委員協議会 サマーフェスティバル	豊中市第 1 地区民生・児童委員協議会
災害時帰宅困難者体験訓練（新御堂筋線沿道）	災害時帰宅困難者体験訓練実行委員会
令和 4 年度(2022 年度) 「人権教育をすすめる市民の集い」	豊中市人権教育推進委員協議会
第 50 回豊中市高齢者文化祭	豊中市老人クラブ連合会
素のままフェスタ 2022	素のままフェスタ実行委員会
NPO 法人 大阪北部コミュニティカレッジ 年度制講座事業（11 期生）	NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
豊中市高齢者ゲートボール大会	豊中市老人クラブ連合会
豊中市第 1 地区民生・児童委員協議会 オータムフェスティバル	豊中市第 1 地区民生・児童委員協議会
第 48 回 豊中市レクリエーション大会	豊中市老人クラブ連合会
豊中市社会福祉施設連絡会 設立 10 周年記念式典	豊中市社会福祉施設連絡会
2023 年度 第 5 期生 講座 「人生 100 年を楽しく学ぶ科」	NPO 法人 とよなか市民カレッジ
第 24 回大阪保育子育て人権研究集会	第 24 回大阪保育子育て人権研究集会実行委員会
第 20 回記念インクルーシブ教育を考える シンポジウム	豊中市教職員組合
いのちと心を考える教育講演会	NOCS（北大阪コミュニティスクール）

16. 災害支援の取り組みについて

(1) 東日本大震災復興支援関連

①3.11 復興支援のつどい（再掲）

(2) 令和 4 年度の災害等への支援

①令和 4 年 8 月豪雨災害への支援

1) 活動支援金募金 2,560 円

送金先 令和 4 年 8 月からの大雨による災害に伴うボランティア・NPO 活動サポート募金

2) 救援物資送付

泥出し用の雑巾・タオルなどの寄付品を受付し、被災地へ送付	
送付数	雑巾・タオル 1,500 枚
送付先	2 ヶ所（山形県飯豊町社会福祉協議会、福井県福井市社会福祉協議会）

②令和 4 年台風 15 号災害への支援

1) 活動支援金募金 500 円

送金先 令和 4 年台風 15 号災害に伴うボランティア・NPO 活動サポート募金

2) 救援物資送付

泥出し用の雑巾・タオルなどの寄付品を受付し、被災地へ送付	
送付数	雑巾・タオル 600 枚
送付先	1 ヶ所（静岡市社会福祉協議会）

17. その他 市受託事業について

(1) 安心生活創造事業

① 抜け漏れのない実態把握事業（ひとり暮らし高齢者アンケート調査）

調査目的	「くらしささえあい事業」の対象者の把握や、困りごとがある人々を様々な福祉施策に結び付けていくことができるように調査することを目的とする。
調査対象	令和4年10月1日現在、住民基本台帳において75歳で在宅生活をされているひとり暮らしの方。（＊介護保険の要介護・要支援認定を受けている方は除く）
調査方法	市・市社会福祉協議会・学識経験者で協議し作成した調査票を、ひとり暮らしの高齢者宅へ民生・児童委員が届けて、郵送にて返送いただく方式。
調査期間	令和4年12月初旬～12月27日
対象者数	1,470名

② とよなか安心キットの配布

配布目的	ひとり暮らし高齢者の安全・安心を確保し、市へのひとり暮らし登録を推進するため、平成23年度より緊急時の連絡先を記入した救急医療情報キットを配布し、見守り体制を強化する。
配布対象	市のひとり暮らし高齢者登録をしている65歳以上のひとり暮らし高齢者。
配布方法	対象者宅へ民生・児童委員が届ける方式。
配布本数	255本

③ 社会参加支援事業（豊中びーの×びーのプロジェクト）

「社会参加してみたいがどうすればいいのかわからない」「なかなか仕事が続かない」などこれまで一歩が踏み出しにくかった発達障害者等（診断のない人やいわゆる「引きこもりがちな人」も含む）を対象に、昼間の居場所づくり、さらに社会関係づくりなどをめざし、さまざまなプログラムを実施し、オーダーメイド型の支援を行った。また、就労支援として、プログラム参加者には1コマ500円（就労体験は700円）の活動費を支払った。

1) 登録者・プログラム（ミーティング含む）参加状況（参考：新規登録9名 累計登録者138名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
メンバー 実登録者数	96	97	98	99	99	99	99	99	100	101	105	105	
プログラム延べ参加者数													合 計
居場所	73	97	103	79	109	71	87	103	82	57	93	102	1,056
仕事請負	8	15	30	15	7	14	13	24	27	41	22	25	241
就労体験	0	22	22	15	0	3	3	1	0	0	0	0	66

2) 活動内容 新型コロナウイルス感染症により中止のプログラムあり

活動項目	内 容
園芸プログラム	東豊中地域活動支援センター4 階の庭園及び、利倉の畑で実施 ボランティアの協力で、なす、ゴーヤ、二十日大根、さつまいも、大根 小松菜、ジャガイモ、玉ねぎ、などを栽培
手作りプログラム	エコクラフトによるカゴ、華バッチ、絵はがき、羊毛バッチ 羊毛ストラップ、エコバック、ボランちゃんグッズ、びーのメモ帳 ミニ便箋、缶バッチ、依頼に基づき壁面パネルの作成など
パソコンプログラム	サポーターの協力により、メンバーの希望に合わせて実施 タッチタイピング、チラシ作り、表計算、市販テキストによるステップアップ ホームページ作成、活動アルバム作りなど
カフェプログラム	毎月第1水曜日以外の水曜日に東豊中地域活動支援センターで行う東豊中校 区社会福祉委員会主催のカフェ「ゆう♡ゆう」でのカフェの手伝い（月1回） ＊新型コロナウイルス感染症により中止
販売プログラム	園芸プログラムや手作りプログラムで作成した商品を販売 地域の夏祭りやイベントにおいて販売 依頼に応じた商品の作成、販売
スポーツレクリエーション	年2回、近隣の公園にて実施
音楽プログラム	毎日のプログラムの終わりに合唱を練習
就労体験プログラム	買い物支援：小売市場連合会の出前市場に参加 商品の販売に協力 ＊新型コロナウイルス感染症により中止 草取り：府営桜塚住宅での草引き 団地自治会の依頼により空き家の草引きを実施
仕事請負	チラシ配布（稲荷神社朝市、新聞店、地域連絡会、くらしかん等イベント、校 区福祉委員会、公民分館広報紙）
その他の活動	社会貢献活動：週1回、センターの近辺を清掃 （厨房を活用して年2回クッキングを実施：新型コロナウイルスにより中止） 2週間に1回メンバーミーティングを実施 野球交流試合：障害者福祉作業所のみなさんとスポーツを通じて交流 ＊新型コロナウイルス感染症により中止 びーのニュースを2か月に1回発行し、情報提供・交流を行う OB会の開催：就職したメンバー同士の交流を目的に月1回開催 メダカプロジェクト：コロナ禍の癒しとしてメダカを販売 生活困窮者支援の一環として、お米の袋詰作業や食材セット作業を実施

＊室内プログラムは新型コロナウイルス感染症対策により人数制限して実施した。

3) 豊中びーの×びーのプロジェクト運営委員会

新型コロナウイルス感染症により開催せず

(2) 健康づくりグループ支援事業（健康ステップアップ倶楽部）

生活保護受給者で稼働年齢層のうち、就労不能でかつ症状の軽い方を対象に、外出頻度を上げ、日常生活のリズムを整える目的で、東豊中地域福祉活動支援センターにおいて日中生活の場を提供する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
メンバー 実登録者数	17	17	16	16	15	14	14	14	14	14	14	15	実登録者計 15名
プログラム 延べ参加者数	18	27	37	34	29	34	34	33	33	36	37	50	402名

累計登録者数：44名

実施プログラム：園芸・手作り・パソコン・ウォーキング・クッキングなど

（プログラムの前後に、血圧・体重測定、カルテ記入を実施）

(3) 老人憩の家の管理運営

高齢者のレクリエーション、交流、教養の向上及び社会参加の場として設置された東豊中老人憩の家、庄本老人憩の家の管理運営を実施。

①東豊中老人憩の家

	総 数		団体利用（回数）					入浴（利用者数）	
	会合数	利用者数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	その他	男 性	女 性
4月	65	602	8	9	2	4	0	24	32
5月	60	592	7	10	2	3	0	18	33
6月	68	657	9	9	5	4	0	18	26
7月	66	593	8	8	6	4	0	14	31
8月	43	422	5	7	2	4	1	0	0
9月	59	491	10	7	3	4	0	3	8
10月	69	616	9	9	8	3	0	10	29
11月	71	583	9	9	8	3	2	12	28
12月	64	566	10	8	7	4	0	12	26
1月	53	448	8	6	7	3	1	3	15
2月	61	501	7	9	4	4	0	12	32
3月	74	598	8	10	4	4	2	15	24
合計	753	6,669	98	101	58	44	6	141	284

※感染症対策として、検温・消毒・換気を実施

※入浴は人数制限し予約制にて実施

4.6.15 2月より中止していたカラオケを、市の要請により再開

8. 2 医療非常事態宣言により入浴中止

9.27 入浴再開

5.1.12 ボイラー室より水漏れの音がしたため、憩の家のみ止水し入浴中止

1.31 入浴再開

②庄本老人憩の家

	総 数		団体利用（回数）				入浴（利用者数）	
	会合数	利用者数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	男 性	女 性
4 月	8	467	0	8	0	0	97	125
5 月	8	469	0	8	0	0	85	103
6 月	21	647	0	8	13	0	96	132
7 月	21	561	0	8	13	0	84	126
8 月	0	184	0	0	0	0	0	0
9 月	2	305	0	2	0	0	18	30
10 月	24	507	0	9	15	0	76	118
11 月	20	366	0	8	12	0	83	144
12 月	21	373	0	7	14	0	75	102
1 月	20	343	0	7	13	0	59	92
2 月	27	396	0	7	20	0	76	125
3 月	30	461	0	9	21	0	93	114
合計	202	5,079	0	81	121	0	842	1,211

*感染症対策として、検温・消毒・換気を実施

*入浴・卓球・カラオケは人数制限し予約制にて実施

4. 6. 6 カラオケ再開

8. 1 医療非常事態宣言により、入浴・カラオケ・卓球を中止

*マッサージ器・ヘルストロンは利用可

9. 26 卓球再開

9. 27 入浴再開

10. 3 カラオケ再開

10. 19 機器故障によりマッサージ休止

12. 26 機器故障によりカラオケ休止

5. 1. 10 カラオケ再開

3. 31 マッサージ器再開

貯水槽パイプ修繕工事により、入浴中止

【参考】事務局について

令和5年3月31日現在

令和4年度事務局職員数				
常務理事	事務局長	常勤職員	非常勤職員	合 計
1 名	1 名	60 名	118 名	180 名

令和4年度 豊中市社会福祉協議会事務局組織図

